

令和5年度

主要施策の成果等報告書

※ 各分野の主な事務事業の成果を、総合計画の体系ごとに掲載しています。

令和6年12月
網走市

第1章 一人ひとりを大切にするやさしいまち

取組分野	担当部署	主な事業	ページ
保健医療	戸籍保険課 医療保険係	あばしり健康マイレージ事業	1
	健康推進課 健康推進係	産婦健康診査事業	
	健康推進課 保健衛生係	麻しん・風しん予防接種事業	
	健康推進課 保健衛生係	带状疱疹予防接種助成事業	2
	健康推進課 保健衛生係	看護師・薬剤師確保対策支援事業	
	健康推進課 保健衛生係	開業医誘致推進事業	
	健康推進課 保健衛生係	移動型医療サービス推進事業	3
	健康推進課 保健衛生係	斜網地域周産期医療支援事業	
	健康推進課 保健衛生係	網走厚生病院脳神経外科運営支援事業	
	健康推進課 保健衛生係	網走厚生病院小児医療等運営補助金	4
	健康推進課 保健衛生係	救急医療体制づくり事業	
	戸籍保険課 医療保険係	国民健康保険特別会計	5
地域福祉	市民活動推進課 市民活動推進係	高齢者運転免許自主返納促進事業	6
	社会福祉課 庶務係	生活困窮者自立促進支援事業（3事業）	
	介護福祉課 高齢者福祉係	高齢者等緊急通報システム設置事業	
	介護福祉課 高齢者福祉係	高齢者等見守り支援事業	7
	介護福祉課 高齢者福祉係	高齢者除雪・融雪サービス事業	
	商工労働課 商工労働係	官民連携公有地等利活用推進事業	
	介護福祉課 介護保険係	介護フェア開催事業	8
	介護福祉課 高齢者福祉係	高齢者生活総合支援事業	
	戸籍保険課 医療保険係	重度心身障がい者医療助成費	
	社会福祉課 障がい福祉係	居宅介護等給付事業	9
	社会福祉課 障がい福祉係	障がい者基幹相談支援センター運営事業	
	社会福祉課 障がい福祉係	軽度・中等度難聴者補聴器購入助成事業	
	社会福祉課 障がい福祉係	就労継続支援給付事業	10
	社会福祉課 障がい福祉係	障がい児福祉サービス利用者負担金軽減事業	
	子育て支援課 こども家庭係	子どもの居場所づくり支援事業	
	子育て支援課 こども家庭係	子育てサポート事業	11
	子育て支援課 こども家庭係	地域子育て応援事業	
	子育て支援課 こども家庭係	子育て施設給食費無償化事業	
	子育て支援課 こども家庭係	子育て世代包括支援センター運営事業	12
	健康推進課 健康推進係	産後ケア事業	
	子育て支援課 こども家庭係	こども医療助成費	
	子育て支援課 こども家庭係	施設型給付費（幼稚園・認定こども園）（2事業）	13
	子育て支援課 こども家庭係	法人立保育園・幼稚園施設質向上事業補助金（2事業）	
	子育て支援課 こども家庭係	保育所・認定こども園業務支援システム導入事業（2事業）	
	介護福祉課 介護保険係	介護保険特別会計	14
生活福祉	戸籍保険課 医療保険係	国民健康保険特別会計 ※再掲 第1章 保健医療	15
	戸籍保険課 医療保険係	後期高齢者医療特別会計	16

第2章 豊かな自然と共生する安心なまち

取組分野	担当部署	主な事業	ページ
都市空間	都市整備課 計画係	都市機能誘導構想検討事業	17
	都市整備課 建設係	都市公園等ストック再編事業	
	都市整備課 建設係	橋梁長寿命化修繕事業	
	都市管理課 道路河川係	河川整備事業	18
	都市管理課 用地公園係	公園緑地管理事業	
	都市管理課 用地公園係	しおさい公園展望台撤去事業	
	水産漁港課 漁業振興係	能取漁港整備特別会計	19
都市基盤	都市整備課 建設係	市道改修事業	20
	都市管理課 道路河川係	除雪事業	
	都市管理課 道路河川係	除雪作業車整備事業	
	都市管理課 道路河川係	道路維持補修事業	21
	都市整備課 建設係	通学路安全対策事業（3事業）	
	港湾課 港湾管理係	港湾安全利用対策事業	
	港湾課 港湾管理係	みなと観光交流センター魅力向上検討事業	22
	港湾課 港湾管理係	国直轄港湾整備事業負担金	
	商工労働課 商工労働係	公共交通人材確保対策支援事業	
	商工労働課 商工労働係	JR北海道応援事業	23
	都市整備課 建設係	網走駅駐輪場整備事業	
	情報政策課 情報政策係	郊外地区光回線管理事業	
	情報政策課 情報政策係	公衆フリーWi-Fi環境整備事業	24
	水産漁港課 漁業振興係	網走港整備特別会計	25
	水産漁港課 漁業振興係	能取漁港整備特別会計 ※再掲 第2章 都市空間	26
生活安全	総務防災課 防災係	避難路照明整備事業	27
	情報政策課 情報政策係	公衆フリーWi-Fi環境整備事業 ※再掲 第2章 都市基盤	
	総務防災課 防災係	地域防災訓練事業	
	市民活動推進課 市民活動推進係	防犯灯管理事業	28
	市民活動推進課 市民活動推進係	消費生活相談事業	
環境	生活環境課	濤沸湖水鳥・湿地センター管理運営事業	29
	農林課 耕地林務係	森林整備補助金	
	農林課 耕地林務係	市有林整備事業	
	生活環境課 清掃リサイクル係	破碎処理事業（2事業）	30
	生活環境課 清掃リサイクル係	生ごみ堆肥化センター管理運営事業	
	生活環境課 清掃リサイクル係	紙おむつ等処理事業	
	生活環境課 清掃リサイクル係	廃棄物処理広域化推進協議会負担金	31
	生活環境課 清掃リサイクル係	紙おむつ等ストックヤード整備事業	
	生活環境課 清掃リサイクル係	自走式破碎機整備事業	
生活基盤	建築課 建築係	空き家等解体事業補助金	32
	建築課 建築係	市営住宅建設事業	
	建築課 建築係	市営住宅長寿命化修繕事業	
	建築課 建築係	住環境改善補助金	33
	建築課 建築係	空き家バンク事業	
	水産漁港課 漁業振興係	能取漁港整備特別会計 ※再掲 第2章 都市空間	34

第3章 ひとが集いにぎわいと活力を生むまち

取組分野	担当部署	主な事業	ページ
農林業	農林課 農業振興係	ジャガイモシロシストセンチュウ緊急防除事業	35
	農林課 農業振興係	持続的畑作生産体系確立緊急対策事業	
	農林課 農業振興係	肥料価格高騰支援金給付事業	
	農林課 耕地林務係	農業農村多面的機能発揮促進事業	36
	農林課 耕地林務係	卯原内ダム等管理事業	
	農林課 耕地林務係	斜網地区ダム等管理事業	
	農林課 耕地林務係	道営担い手支援畑総事業分担金（5事業）	37
	農林課 耕地林務係	鳥獣害防止対策事業	
	農林課 農業振興係	農業担い手実践研修支援事業	
	農林課 農業振興係	もち麦栽培促進事業	38
	農林課 農業振興係	農業デジタル化推進事業補助金	
	農林課 農業振興係	あばしり和牛優良血統形成事業	
	農林課 耕地林務係	森林整備補助金 ※再掲 第2章 環境	39
	農林課 耕地林務係	市有林整備事業 ※再掲 第2章 環境	
水産業	水産漁港課 漁業振興係	増養殖技術指導事業	40
	水産漁港課 漁業振興係	網走湖シジミ種苗生産支援事業	
	水産漁港課 漁業振興係	ウニ増養殖試験事業	
	水産漁港課 漁業振興係	能取湖ホタテ稚貝へい死対策事業	41
	水産漁港課 漁政係	あばしり海の幸PR事業	
	水産漁港課 漁政係	外国人技能実習生受入支援事業	
	水産漁港課 漁政係	ホタテ消費拡大緊急対策事業	42
観光	観光課 観光振興係	オホーツク網走マラソン開催負担金	43
	観光課 広域観光推進係	地域DMO推進支援事業	
	観光課 広域観光推進係	長期滞在型観光推進事業補助金	
	観光課 広域観光推進係	地域資源活用型観光推進事業	44
	観光課 広域観光推進係	観光デジタルプロモーション事業	
	観光課 広域観光推進係	観光デジタルマーケティング事業	
商工業	商工労働課 商工労働係	中小企業者等資金貸付事業（3事業）	45
	商工労働課 商工労働係	中小企業伴走型DX推進支援事業補助金	
	商工労働課 商工労働係	中心市街地コワーキングスペース利用促進事業補助金	
	都市整備課 建設係	網走駅駐輪場整備事業 ※再掲 第2章 都市基盤	46
	水産漁港課 漁業振興係	能取漁港整備特別会計 ※再掲 第2章 都市空間	47
産業振興	商工労働課 商工労働係	「おいしいまち網走」PR事業	48
	商工労働課 商工労働係	地場産品生産性向上設備整備事業補助金	
	商工労働課 商工労働係	官民連携公有地等利活用推進事業 ※再掲 第1章 地域福祉	
	商工労働課 商工労働係	若者技能者人材育成・地元定着支援事業	49
	商工労働課 商工労働係	公共交通人材確保対策支援事業 ※再掲 第2章 都市基盤	

第4章 豊かなひとを育むまち

取組分野	担当部署	主な事業	ページ
学校教育	学校教育課 学務係	あばしり寺子屋開催事業	50
	学校教育課 学務係	魅力あふれる授業づくり事業	
	学校教育課 学務係	いじめ対策事業	
	学校教育課 学務係	網走市読書感想文コンクール開催事業	51
	学校教育課 学務係	部活動あり方検討事業	
	学校教育課 学務係	学校巡回図書整備事業	
	学校教育課 庶務係	学校給食費無償化事業	52
	スポーツ課 スポーツ振興係	「夢の教室」開催事業	
	学校教育課 学務係	小中学校特別支援教育支援員配置事業（2事業）	
	学校教育課 学務係	児童生徒カウンセリング事業	53
	学校教育課 学務係	部活動指導員配置事業	
	社会教育課 生涯学習係	地域学校協働活動事業	
	学校教育課 学務係	小中学校教材教具費（2事業）	54
	学校教育課 庶務係	小中学校改修事業（2事業）	
	学校教育課 庶務係	小中学校トイレ改修事業（2事業）	
	企画調整課 企画係	学生活動支援事業補助金	55
	学校教育課 庶務係	網走南ヶ丘高校定時制生徒通学手段確保事業	
	学校教育課 学務係	大学給付型奨学金	
社会教育	図書館 図書係	図書館図書整備事業	56
	博物館 管理係	特別企画展開催事業	
	社会教育課 生涯学習係	自主学習グループ活動促進事業	
	市民活動推進課 市民活動推進係	青少年平和都市友好交流事業	57
	社会教育課 管理係	オホーツク・文化交流センターLED化事業	
文化	博物館 管理係	モヨロ貝塚PR事業	58
	美術館 管理係	企画展示事業	
	美術館 管理係	若手アーティスト作品展示事業	
	社会教育課 生涯学習係	芸術文化合宿推進事業	59
スポーツ	スポーツ課 管理係	総合体育館改修事業	60
	スポーツ課 管理係	陸上競技場倉庫整備事業	
	スポーツ課 管理係	インターハイ開催負担金	
	スポーツ課 スポーツ振興係	「夢の教室」開催事業 ※再掲 第4章 学校教育	61
交流	企画調整課 企画係	友好都市市民交流事業補助金	62
	市民活動推進課 市民活動推進係	青少年平和都市友好交流事業 ※再掲 第4章 社会教育	

第5章 とともに歩み、築く協働のまち

取組分野	担当部署	主な事業	ページ
地域協働	企画調整課 企画係	男女共同参画プラン推進管理事業	63
	市民活動推進課 市民活動推進係	市民活動活性化補助金	
	企画調整課 広報広聴係	公式ウェブサイトリニューアル事業	
	企画調整課（デジタル化推進室）	企画調整課 広報広聴係	64
行政運営	生活環境課 環境対策係	環境基本計画策定事業	65
	新庁舎開設準備室	庁舎建設事業	
	市民活動推進課 市民活動推進係	コミュニティセンター改修事業	
	生活環境課 清掃リサイクル係	廃棄物処理広域化推進協議会負担金 ※再掲 第2章 環境	66
	財政課 管財係	市有財産整備特別会計	67
	水産漁港課 漁業振興係	能取漁港整備特別会計 ※再掲 第2章 都市空間	68

目標	1 一人ひとりを大切にするやさしいまち	取組分野	1. 保健医療
----	---------------------	------	---------

事業名： あばしり健康マイレージ事業 担当部署： 戸籍保険課 医療保険係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	953	943				242	701
目的	対 象		意 図				
	30歳以上（令和6年3月31日現在）の市民		医療費の削減を図るため、自ら主体的に健康づくりに取り組む意識を醸成します。				
内取 容組	健康診断、各種がん検診、人間ドック・脳ドック及び市が実施する健康づくり事業等に参加した方に対しポイントを付与し、一定のポイントに達した方に賞品を贈呈します。						
実績	・達成者数：267名（国保105名、後期118名、社保等44名） ・賞品内容：野菜クーポン券（3千円分）、総合体育館利用券（18回分）、市民プール利用券（6回分）のいずれかに交換						
方今 向後 性の	特定健康診査の受診率向上と健康事業への参加を促し、市民が主体的に健康づくりに取り組む機運を醸成します。						

事業名： 産婦健康診査事業 担当部署： 健康推進課 健康推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	1,675	1,383	878	113			392
目的	対 象		意 図				
	産後8週間未満の産婦		産後間もない母親の身体と精神状態を把握し、必要に応じて支援することで産後うつや新生児への虐待の予防を図ります。				
内取 容組	産後2週間及び産後1カ月の産婦健康診査費用を助成します。 (上限5千円)						
実績	受診者数 ①産後2週間健診：138名 ②産後1カ月健診：138名						
方今 向後 性の	引き続き健診費用を助成し、産後うつなどの予防を図ります。						

事業名： 麻しん・風しん予防接種事業 担当部署： 健康推進課 保健衛生係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	7,655	4,943	851				4,092
目的	対 象		意 図				
	市民		麻しん・風しんの発生及びまん延を予防し、公衆衛生の向上及び増進に努めます。				
内取 容組	乳幼児に麻しん・風しんワクチンを接種するとともに、妊娠を希望する女性及びその配偶者、昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性を対象に、風しん抗体検査を実施し、必要に応じて風しんワクチンを接種します。						
実績	①乳幼児麻しん・風しん接種人数：延べ366名（実人数：乳児 168名、幼児 198名） ②妊娠を希望する女性及びその配偶者の風しん抗体検査人数：18名、接種人数17名 ③昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性の風しん抗体検査人数：49名、接種人数：10名						
方今 向後 性の	引き続き、麻しん・風しんの発生及びまん延を防止するため、ワクチン接種費用を助成します。						

事業名： 带状疱疹予防接種助成事業

担当部署： 健康推進課 保健衛生係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	4,937	4,878					4,878
目的	対 象		意 図				
	50歳以上の市民		ワクチン接種により、顔面神経麻痺や脳炎、治療後も痛みが残る带状疱疹後神経痛等の発症による合併症状を予防します。				
内取組	50歳以上の市民を対象に、ワクチン接種費用の1/2相当額を助成します。						
実績	①水痘ワクチン 74名 ②带状疱疹ワクチン 236名						
方今 向後 性の	引き続き、带状疱疹の発症による合併症状を予防するため、ワクチン接種費用を助成します。						

事業名： 看護師・薬剤師確保対策支援事業

担当部署： 健康推進課 保健衛生係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		13,388	9,880				1,260	8,620
目的	対 象		意 図					
	市民（修学資金貸与事業を実施している市内医療機関）		持続可能な地域医療体制を確保します。					
内取 容組	独自に修学資金貸与事業（卒業後に貸与を受けた医療機関に一定期間以上従事した場合、貸与金の返済が免除されるもの）を行う医療機関に対し、貸与額の増額分を助成します。							
実績	・被貸与者：43名（看護学生43名（うち助産師1名、保健師1名）） ・対象医療機関：2医療機関							
方今 向後 性の	引き続き、制度を活用していない医療機関に対しても活用を促し、安定的な看護師・薬剤師の確保を図ります。							

事業名： 開業医誘致推進事業

担当部署： 健康推進課 保健衛生係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	50,100	0					
目的	対 象		意 図				
	市内に医療機関を開業する予定の医師		市民が住み慣れた所で安定した医療が受けられるよう、市内に新たに診療所を開設する開業医の方に開設費用を助成し、地域の医療体制の充実を図ります。				
内取 容組	市内に新たに診療所を開設する開業医の方に、開設に係る費用を最大で5千万円助成します。						
実績	令和5年度 開業実績なし (令和2～4年度でクリニック4院が開業)						
方今 向後 性の	引き続き、本制度の周知・活用により、地域医療体制の充実を図ります。						

事業名： 移動型医療サービス推進事業 担当部署： 健康推進課 保健衛生係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		48,515	48,500	23,250				25,250
目的	対 象		意 図					
	市民		オンライン診療が可能なヘルスケアモビリティ（医療機器搭載・看護師乗車）を運行し、通院困難患者や医師の負担軽減を図ります。					
内取 容組		医療機器等を搭載した車両を導入し、訪問型のオンライン診療を行います。						
実績		令和5年度より実証運行を開始。網走厚生病院の協力のもと12件の診療を実施						
方今 向後 性の		引き続き、参画医療機関の拡大や専用車両の多角的な活用、斜網地域での広域運用に向けた協議を進めます。						

事業名： 斜網地域周産期医療支援事業 担当部署： 健康推進課 保健衛生係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		22,200	22,200				22,200	
目的	対 象		意 図					
	市民		安心して出産・子育てができるよう、周産期医療体制を確保します。					
内取 容組	北海道厚生農業協同組合連合会が行う北海道大学病院と連携した医師確保対策に対し、斜網地域1市4町（網走市、斜里町、清里町、小清水町、大空町）で支援します。							
実績	北海道厚生農業協同組合連合会の医師確保対策に対する補助							
方今 向後 性の	引き続き、斜網地域1市4町で地域内の周産期医療体制の確保に取り組みます。							

事業名： 網走厚生病院脳神経外科運営支援事業 担当部署： 健康推進課 保健衛生係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	36,189	36,188				36,188	
目的	対 象		意 図				
	市民		急性期脳血管疾患に迅速に対応できるよう、脳神経外科の診療体制を確保します。				
内取 容組	網走厚生病院が設置する脳神経外科の運営を、斜網地域1市4町（網走市、斜里町、清里町、小清水町、大空町）で支援します。						
実績	補助金額：36,188千円（支援額全体の62.3%）						
方今 向後 性の	引き続き、急性期脳血管疾患に対応できる医療体制を維持します。						

事業名： 網走厚生病院小児医療等運営補助金 担当部署： 健康推進課 保健衛生係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		48,000	48,000					48,000
目的	対 象		意 図					
	市民		安心して生活できるよう、将来にわたり持続可能な小児医療体制の確保を図ります。					
内取 容組	網走厚生病院が設置する小児病床、結核病床、感染症病床及び周産期医療（準NICU）運営に対して支援します。							
実績	小児病床、結核病床、感染症病床及び周産期医療（準NICU）運営に対する補助							
方今 向後 性の	引き続き、地域内小児医療体制の確保に取り組めます。							

事業名： 救急医療体制づくり事業 担当部署： 健康推進課 保健衛生係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	69,113	67,997					67,997
目的	対 象		意 図				
	市民		安心して生活できるよう、将来にわたり持続可能な救急医療体制の確保を図ります。				
内取 容組	休日・夜間当番医制の適切な運用と、市民に対する救急医療知識の普及啓発活動を行います。 大学病院等から医師を確保し、休日の内科系一次救急を担う休日内科急病センターを開設します。						
実績	①休日・夜間当番医制の運用委託（網走医師会） ・休日 当番医の実施日数 72日（外科系：2医療機関 内科系：7医療機関（休日内科急病センター除く）） ・夜間 当番医の実施日数365日（外科系：2医療機関） ②休日内科急病センターの開設期間：30日間（派遣元：北海道大学等） ③市広報紙、市内フリーペーパー等による事業の周知						
方今 向後 性の	関係各機関との協定に基づき、市内（一次救急）及び斜網地区（二次救急）の搬送体制が確立されていることから、コンビニ受診抑制等の適正な救急医療について普及啓発を行い、救急医療体制の維持に努めるとともに、今後も市内医療機関の負担軽減と休日・夜間の救急医療体制づくりに取り組みます。						

目標	1 一人ひとりを大切にするやさしいまち	取組分野	1. 保健医療
----	---------------------	------	---------

国民健康保険特別会計

目的	国民健康保険法に基づく医療保険として、被保険者への必要な保険給付及び健康の保持増進を図るため、国民健康保険事業を安定的かつ円滑に運営します。
主な取組内容	国民健康保険制度の安定的な運営 ①保険給付 ／医療費・療養費・出産費・葬祭費等の支払及び申請受付 ②資格管理 ／資格得喪等の受付、被保険者証の交付 ③国保料賦課及び徴収 ／収納率向上対策 ④保健事業の展開 ／特定健康診査・特定保健指導の実施、人間ドック・脳ドック受診の助成
主な実績	①保険給付 ・保険給付費（療養給付費、療養費、高額療養費等の合算） - 令和5年度 2,359,127千円 一人当たり 324.5千円 - 令和4年度 2,402,945千円 一人当たり 308.4千円 ・出産育児一時金 - 令和5年度 9,420千円 (19件) - 令和4年度 6,723千円 (16件) ・葬祭費 - 令和5年度 1,920千円 (64件) - 令和4年度 1,590千円 (53件) ②資格管理 ※令和6年3月末時点 ・加入率（世帯） 25.0%（全世帯17,570世帯のうち4,396世帯） 令和4年度 26.4% ・加入率（被保険者数） 22.0%（総人口32,062名のうち7,069名） 令和4年度 23.2% ③国保料賦課及び徴収 ・令和5年度保険料率（R4年度保険料率との比較） - 医療分：所得割 6.55%（+0.25） 均等割 27.5千円 平等割 24.0千円 限度額 650.0千円 - 支援分：所得割 2.25%（+0.05） 均等割 9.5千円 平等割 7.5千円 限度額 220.0千円（+20千円） - 介護分：所得割 1.70% 均等割 12.0千円 平等割 6.0千円 限度額 170.0千円 ・現年度収納率 97.28%（令和4年度 97.43% 令和3年度 97.06%） ・滞納繰越分収納率 21.31%（令和4年度 26.88% 令和3年度 27.11%） ④保健事業の展開 ・特定健康診査の実施 - 令和5年度 受診率 目標：40% 速報：26.3%（11月確定） - 令和4年度 受診率 目標：37% 実績：26.6% - 令和3年度 受診率 目標：35% 実績：24.0% ・人間ドック、脳ドックの実施 人間ドック133件 脳ドック158件 （令和4年度 人間ドック164件 脳ドック257件） ⑤一般会計繰入金 408,801千円（令和4年度 406,227千円） （事務費、人件費、保険基盤安定制度による保険料軽減分、財政安定化支援事業分、出産育児一時金、保健事業分、福祉医療影響分など）
今後の方向性	将来にわたり市民が安心して医療を受けることができるよう、安定的な制度運営に努めます。 ①資格管理、国保料賦課及び徴収、適用の適正化について ・今後も関係課と連携を図り、適正化に努めます。 （保険料収納及び所得申告：税務課 住民異動及び資格届出：戸籍保険課） ②保健事業の展開について ・引き続き各種がん検診、人間ドック、脳ドック助成事業を実施します。 ・特定健康診査及び特定保健指導を積極的に実施し、国保連と共同で効果的な受診勧奨を行います。 ③あばしり健康マイレージ事業（一般会計）の対象について ・被保険者の各種がん検診、人間・脳ドック、特定健康診査及び特定保健指導の受診について、引き続き一般会計が実施する健康マイレージ事業の対象とします。 ④その他 ・平成30年度以降、財政運営の主体となった道と連携を図りながら健全な運営に努めます。

目標	1 一人ひとりを大切にするやさしいまち	取組分野	2. 地域福祉
----	---------------------	------	---------

事業名： 高齢者運転免許自主返納促進事業 担当部署： 市民活動推進課 市民活動推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	3,306	2,141				2,141	
目的	対 象		意 図				
	運転免許を自主返納した満75歳以上の市民		運転に不安を抱える高齢者の交通事故の抑制と、運転免許の自主返納後の交通手段として公共交通機関の利用促進を図ります。				
内取容組	対象者に「公共交通利用券」（1万円分）と「どこバスの定期券」（3カ月分）を交付します（一人1回限りの交付） ※自主返納日から1年以内に申請された方が対象です。						
実績	自主返納申請者数…119名（70歳代…41名、80歳代…70名、90歳代以上…8名）						
方今向後性の	引き続き、高齢者の運転免許の自主返納を促進します。						

事業名： 生活困窮者自立促進支援事業（3事業） 担当部署： 社会福祉課 庶務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	19,331	18,594	9,164				9,430
目的	対 象		意 図				
	生活や経済などに困窮している市民		包括的かつ継続的な相談支援を実施し、生活困窮者の自立を図ります。				
内取 容組	網走市生活サポートセンターに相談支援員を配置し、生活困窮者の状態に応じた、関係機関への引継ぎや支援プランを作成し、継続的に支援します。また、家計に課題を抱える生活困窮者支援や一般就労に向けた基礎能力の形成支援を行います。						
実績	①自立相談支援事業：新規受付件数 39件（プラン作成数 0件） ②家計改善支援事業：新規受付件数 2件（プラン作成数 6件） ③就労準備支援事業：新規受付件数 3件（プラン作成数 5件） （委託先：社会福祉法人 網走市社会福祉協議会）						
方今 向後 性の	引き続き、地域や町内会・民生委員等と連携し、地域への出張サービスなどの取り組みを積極的に行い、包括的かつ継続的に自立を支援します。						

事業名： 高齢者等緊急通報システム設置事業 担当部署： 介護福祉課 高齢者福祉係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	3,870	3,451				200	3,251
目的	対 象		意 図				
	緊急時に支援を必要とするひとり暮らし高齢者等の世帯		緊急時における迅速かつ正確な救援体制を整備することにより、ひとり暮らし高齢者等の生活不安の解消及び生命の安全を確保します。				
内取 容組	緊急時にボタンを押すだけで消防署に通報できる機器を貸与します。						
実績	・新規利用世帯： 48世帯 ・利用終了世帯： 47世帯 ・利用世帯総数： 332世帯						
方今 向後 性の	引き続き、ひとり暮らし等高齢者の生活不安の解消を図ります。						

事業名： 高齢者等見守り支援事業

担当部署： 介護福祉課 高齢者福祉係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		1,820	516					516
目的	対 象		意 図					
	ひとり暮らしの高齢者、重度身体障がい者世帯		ひとり暮らしの高齢者等の不安の解消、離れて暮らす親族等の見守り負担の軽減を図ります。					
内 取 容 組	高齢者等の居宅に通信機能を持つ電球を設置し、特定の計測時間において点灯又は消灯の動きがない場合に、事前に設定された通知先に電子メールで通知します。また、通知先より訪問依頼があった場合、居宅を訪問して安否を確認します。							
実 績	利用世帯数：90世帯							
方 今 向 後 性 の	引き続き事業周知を行い、利用世帯の増加を図ります。							

事業名： 高齢者除雪・融雪サービス事業

担当部署： 介護福祉課 高齢者福祉係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		5,698	5,623				940	4,683
目的	対 象		意 図					
	高齢者、身体障がい者または介護保険認定者を含む除雪能力の確保が困難な世帯		通路を確保することで閉じこもりを防止するとともに、緊急時の避難通路を確保することで、在宅生活での不安解消を図ります。					
内取 容組	対象となる世帯の玄関から道路までの除雪等を行います。 作業範囲 通路のみ・・・・・・シルバー人材センター委託、町内会委託 通路及び車庫前等・・・民間業者委託							
実績	・利用世帯数　：298世帯（シルバー人材センター委託：86世帯、町内会委託：87世帯、民間業者委託：125世帯） ・延べ利用回数：3,856回							
方今 向後 性の	引き続き、高齢者等の冬期生活の不安解消を図ります。							

事業名： 官民連携公有地等利活用推進事業

担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	2,475	2,119	312			1,807	
目的	対 象		意 図				
	市民及び出所者等		誰もが自立した生活を送れるよう、共生型地域社会の実現を目指します。				
内取 容組	網走市リエントリー委員会に所属する事業者と連携し、共生型地域社会の実現に向けた取り組みを支援します。						
実績	①網走市リエントリー委員会を開催 ②ブドウの定植・管理、かぼちゃの栽培・収穫を実施（収穫には受刑者等も参加） ③刑務所の受刑者に対して、出前授業を1回実施 ④広報リーフレットの作成 ⑤木桶の製作 ⑥事業者がワイン、日本酒を商品化						
方今 向後 性の	共生型地域社会実現のため、農福連携事業を推進します。						

事業名： 介護フェア開催事業

担当部署： 介護福祉課 介護保険係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		1,700	1,483		1,483			
目的	対 象		意 図					
	中・高校生及び潜在的有資格者		市民に介護業界に興味を持ってもらう機会を提供し、介護人材の確保を図ります。					
内取 容組	中・高校生に職業としての介護業界を身近に感じてもらうほか、潜在的有資格者や高齢者等に現在の介護業界に触れてもらう機会として、介護フェアを開催します。							
実績	・開催日：令和5年10月9日 ・内 容：中・高校生向け講演会、介護サービス事業所個別相談会、介護なんでも相談等 ・参加者：200名							
方今 向後 性の	中・高校生など学生に介護業界への興味を持ってもらうため、学校への出前講座や就職説明会への参加など、関係機関と連携した取り組みを行います。							

事業名： 高齢者生活総合支援事業

担当部署： 介護福祉課 高齢者福祉係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		19,080	17,287					17,287
目的	対 象		意 図					
	70歳以上で前年度市民税が非課税かつ同一世帯に所得割課税者が属していない方		高齢者の積極的な社会参加、学習機会の確保、健康増進、生活支援を図ります。					
内取 容組	対象の高齢者へ、バスやタクシーの運賃、公共施設の利用料、日帰り入浴料及び除雪サービス利用料等に使用できる年間6,000円分（100円券×60枚）の助成券を交付します。							
実績	・ 該当者数：3,986名 ・ 交付者数：3,498名（交付率 87.76%） ・ 使用枚数：172,870枚（使用率 82.37%）							
方今 向後 性の	引き続き、高齢者の積極的な社会参加、学習機会の確保、健康増進及び生活支援に取り組めます。							

事業名： 重度心身障がい者医療助成費

担当部署： 戸籍保険課 医療保険係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	47,164	43,199		17,814		6,303	19,082
目的	対 象		意 図				
	重度心身障がい者		重度心身障がい者の医療費の負担軽減を図ります。				
内取容組	身体障害者手帳1・2級、3級（内部疾患）もしくは精神障害者保健福祉手帳1級の交付を受けた方、または重度の知的障がい者と判定・診断された方を対象に、医療機関受診時にかかる医療費の自己負担分を助成します。 ・課税世帯：一部助成 ・非課税世帯及び中学生以下：全額助成						
実績	助成対象者数：534名（課税155名、非課税378名、3歳未満1名） ・助成件数及び金額：13,742件、43,199千円 入院：720件、12,870千円 入院外：6,843件、14,120千円 歯科入院：1件、8千円 歯科入院外：1,103件、2,700千円 調剤：4,873件、11,838千円 指定訪問看護：64件、441千円 その他：138件、552千円 高額医療費：（24件）670千円、 初診時一部負担金：（863件、1,487千円）						
方今 向後 性の	引き続き、受診機会の多い対象者の医療費負担軽減を図るため、北海道の医療助成事業を活用し実施します。 令和6年8月診療分より、全額助成の対象を高校生以下に拡大します。						

事業名： 居宅介護等給付事業

担当部署： 社会福祉課 障がい福祉係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	72,176	64,035	31,934	15,485		515	16,101
目的	対 象		意 図				
	支援を必要とする障がい者 (身体・知的・精神)		障がい者の自立及び社会参加の促進を図ります。				
内取 容組	日常生活において介護が必要な障がい者宅にホームヘルパーを派遣し、家事や入浴、排せつ、食事などの介護サービスを行います。						
実績	・実利用者数：156名 ・延べ利用時間：14,515時間						
方今 向後 性の	引き続き、障がい者の自立及び社会参加の促進に必要な支援に取り組みます。						

事業名： 障がい者基幹相談支援センター運営事業 担当部署： 社会福祉課 障がい福祉係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	7,548	7,548	2,279	1,435			3,834
目的	対 象	意 図					
	障がい者（児）及びその家族	障がいのある方が、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるように支援します。					
内取 容組	斜網地域1市4町（網走市、大空町、斜里町、清里町、小清水町）で、障がい者基幹相談支援センターを設置・運営します。						
実 績	・ 令和3年8月2日開設 ・ 運営業務を社会福祉法人網走桂福祉会へ委託（一部業務を社会福祉法人斜里福祉会へ再委託） ・ 事務所は網走市に設置（サテライト事務所を斜里町に設置） ・ 延相談件数：1,262件						
方今 向後 性の	引き続き、地域の相談支援の中核的な役割を担う機関として運営します。						

事業名： 軽度・中等度難聴者補聴器購入助成事業 担当部署： 社会福祉課 障がい福祉係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		1,142	1,142					1,142
目的	対 象		意 図					
	身体障害者手帳の対象とならない、軽度・中等度の難聴者		コミュニケーション手段を確保し、積極的に社会参加ができるよう支援します。					
内取 容組	補聴器購入に要する費用の一部を助成します。							
実績	・ 助成件数：34件 ・ 1件あたりの平均助成額：約33,575円							
方今 向後 性の	引き続き、必要な支援に取り組みます。							

事業名： 就労継続支援給付事業

担当部署： 社会福祉課 障がい福祉係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	188,402	178,770	89,069	43,190		905	45,606
目的	対 象		意 図				
	障がい者（身体・知的・精神）		障がい者が継続して就労できる環境をつくります。				
内取 容組	働く場の提供と、就労に必要な知識や能力向上のための訓練を行います。						
実 績	①就労継続支援A型 実利用者数：34名 利用日数： 6,521日 ②就労継続支援B型 実利用者数：99名 利用日数： 17,081日						
方今 向後 性の	引き続き、必要な支援に取り組みます。						

事業名： 障がい児福祉サービス利用者負担金軽減事業 担当部署： 社会福祉課 障がい福祉係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	4,838	4,666				4,666	
目的	対 象		意 図				
	障害者総合支援法及び児童福祉法に基づく障がい者（児）福祉サービスを利用する児童の保護者		障がいのある児童の療育と福祉の向上を図ります。				
内取 容組	サービス利用者の負担分を全額助成します。						
実績	①短期入所33,440円（5名）②行動援護55,200円（1名） ③児童発達支援57,260円（5名）④放課後等デイサービス3,010,356円（94名） ⑤移動支援1,265,275円（70名）⑥日中一時支援89,360円（11名） ⑦訪問入浴45,176円（1名）⑧補装具費19,660円（5名） ⑨日常生活用具44,770円（3名）⑩紙おむつ40,752円（3名） ⑪育成医療5,000円（1名）						
方今 向後 性の	引き続き、障がいのある児童の療育と福祉の向上を図ります。						

事業名： 子どもの居場所づくり支援事業 担当部署： 子育て支援課 こども家庭係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	425	275				275	
目的	対 象		意 図				
	小中学生		子どもたちが地域の人とのふれあいによって、安心して過ごすことができる居場所づくりを進めることにより、子どもたちの育ちを支援します。				
内取 容組	小中学生（概ね10名以上）を対象に、週1回以上学習支援や遊び体験等を実施する団体に対し、活動経費の一部を補助します。						
実績	・ 補助件数：2件 ①西コミセン地区子どもの居場所づくり事業：実施回数 227回（利用者数：小学生 552名、中学生 335名） ②西網走地区子どもの居場所づくり事業：実施回数 18回（利用者数：小学生 13名、中学生 54名） ・ 補助金額：240千円						
方今 向後 性の	今後も地域と連携しながら、児童生徒が安全に過ごすことができる居場所づくりに取り組みます。						

事業名： 子育てサポート事業

担当部署： 子育て支援課 こども家庭係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	3,200	3,200	833	833			1,534
目的	対 象	意 図					
	子育て支援を必要とする市民 子育て支援をしたい市民	会員相互による子育て支援を行うことで、地域全体で子育てしやすい環境づくりを図ります。					
内取 容組	依頼会員及び協力会員による、保育園・幼稚園・学校への送迎や託児等、育児のために必要な支援を行います。						
実績	・登録会員数217名（依頼会員 111名、協力会員 91名、両方会員 15名） ・延べ利用数：471回（預かり 133回、送迎 338回） ・制度周知：各種講座での案内チラシ配布、説明会の開催、市公式サイト、子育て安心ガイドブック等						
方今 向後 性の	子ども・子育て支援新制度に基づいた地域子ども子育て支援事業として継続するとともに、制度の周知に努めます。						

事業名： 地域子育て応援事業

担当部署： 子育て支援課 こども家庭係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		7,050	3,309				3,309	
目的	対 象		意 図					
	令和5年4月1日以降に出生し、網走市に住民登録をした新生児		子育て世帯の家計負担を軽減するため、0歳から1歳までの乳児にかかるベビー用品（ミルク・おむつ等）の購入を支援します。					
内取 容組	ベビー用品の購入に利用できる「あばしり赤ちゃん応援券」を、新生児1人あたり5万円分支給します。							
実績	・支給人数：99人 ・利用枚数：3,012枚 ・利用金額：3,012千円（取扱6店舗合計金額）							
方今 向後 性の	引き続き、子育て世帯の家計負担軽減を図ります。							

事業名： 子育て施設給食費無償化事業

担当部署： 子育て支援課 こども家庭係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	60,237	50,690				50,690	
目的	対 象		意 図				
	園児の保護者		給食費を無償化し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。				
内取 容組	認定こども園・幼稚園に通園する園児の給食費を無償化します。						
実 績	補助金額 ・桂幼稚園 3,090,810円、認定こども園藤幼稚園 9,093,590円、認定こども園しおみ 11,892,970円、認定こども園つくし 7,741,080円、認定こども園若葉幼稚園 7,766,230円、認定こども園網走幼稚園 4,156,110円、認定こども園いせの里保育園 6,481,620円、広域保育園等4園 467,620円						
方今 向後 性の	引き続き、認定こども園・幼稚園に通園する園児の給食費を無償化します。						

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	5,174	4,054	3,324	663			67
目的	対 象	意 図					
	妊産婦及び就学前までの乳幼児の保護者	子育て家庭に対する育児不安の解消を図ります。					
内容組	妊娠・出産・子育てに関するさまざまな相談に応じる施設を運営し、専任の保健師・保育士が一人ひとりの状況に応じて、必要な情報の共有・総合的な相談支援を行います。						
実績	・来所、電話、訪問相談件数：妊産婦 218件 乳幼児 750件 ・子育て支援センター移動相談件数：98件						
方向後性の	引き続き、一人一人に寄り添った相談支援に努めます。						

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	1,664	1,432	832				600
目的	対 象	意 図					
	産後1年未満の産婦及びその乳児	母親の身体的回復と心理的安定を図ります。					
内 取 組 組	助産師などによる母親の身体的回復の支援、授乳の指導及びケア、母親の話を傾聴するなどの心理的支援、新生児・乳児の状況に応じた具体的な育児指導、家族等身近な支援者との関係調整、社会資源の紹介などを行います。						
実 績	・利用者：実人数125名、延べ人数313名（内訳：1回104名、2回67名、3回46名、4回36名、5回28名、6回20名、7回12名） ・利用型：訪問型143名、来所型170名、宿泊型4名						
方 今 向 後 性 の	引き続き、産後の心身ケア、育児相談などに取り組みます。						

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	114,291	100,698		16,407		84,291	
目的	対 象		意 図				
	中学校卒業前の子の保護者		子育て世帯の経済的負担を軽減し、子育て環境の向上を図ります。				
内取 容組	0歳から中学生までの子どもの医療費(通院・入院等)を無償化します。						
実 績	・入 院： 443件(未就学児 365件、小中学生 78件) ・入院外：24,932件(未就学児 12,223件、小中学生 12,709件) ・歯 科：3,520件(未就学児 1,203件、小中学生 2,317件) ・調 剤：21,672件(未就学児 11,933件、小中学生 9,739件) ・その他： 443件(未就学児 8件、小中学生 435件) *整骨院、補装具等						
方今 向後 性の	引き続き、子どもの医療費を助成することで、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。 ※この事業は、北海道の医療助成事業(道と市で費用負担)に、市独自の助成を加えています。						

事業名： 施設型給付費(幼稚園・認定こども園)(2事業) 担当部署： 子育て支援課 こども家庭係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	773,834	773,833	340,191	200,341			233,301
目的	対 象		意 図				
	園児の保護者		健康で安定した環境の中で、園児の健全な発達と幼児教育の充実を図ります。				
内取 容組	国の公定価格にもとづき、保育等に係る経費の一部を園児の保護者に支給します。						
実 績	園児数（令和5年4月1日現在） ・私立幼稚園（1園）：32名（桂幼稚園） ・認定こども園（6園）：633名（認定こども園若葉幼稚園、認定こども園網走幼稚園、認定こども園いせの里保育園、認定こども園藤幼稚園、認定こども園しおみ、認定こども園つくし）						
方今 向後 性の	引き続き、国の制度に基づき、保育等に係る経費の一部を支給します。						

事業名： 法人立保育園・幼稚園施設賃向上事業補助金(2事業) 担当部署： 子育て支援課 こども家庭係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	33,358	25,634				25,634	
目的	対 象		意 図				
	支援が必要な児童		児童の健全な発達と幼児教育の充実を図ります。				
内取 容組	支援が必要な児童への対応に必要な経費の一部を幼稚園・保育園・認定こども園に対し補助します。						
実績	補助件数：7件 ・法人立幼稚園 ：1園（桂幼稚園） ・法人立認定こども園：6園（認定こども園藤幼稚園、認定こども園しおみ、認定こども園つくし、認定こども園若葉幼稚園、認定こども園網走幼稚園、認定こども園いせの里保育園） ・補助金額：25,634千円、補助内容：支援が必要な児童への対応に必要な人件費						
方今 向後 性の	引き続き、支援が必要な児童が安心して過ごせる環境づくりに努めます。						

事業名： 保育所・認定こども園業務支援システム導入事業(2事業) 担当部署： 子育て支援課 こども家庭係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	2,667	2,326	1,686			640	
目的	対 象		意 図				
	認定こども園事業者		保育所・認定こども園において、ICT化を推進し、保育士等の業務負担軽減を図り、保育士等が働きやすい環境を整備します。				
内取 容組	保育士等が働きやすい環境を整備するため、パソコン等を整備し、業務支援システムを導入します。						
実績	業務支援システム導入実績 ・市立保育所（1園）：ひまわり保育園 ・認定こども園（2園）：認定こども園網走幼稚園、認定こども園網走若葉幼稚園						
方今 向後 性の	令和5年度で完了しました。						

目標	1 一人ひとりを大切にするやさしいまち	取組分野	2. 地域福祉
----	---------------------	------	---------

介護保険特別会計

目的	高齢者の生活を住み慣れた地域で支え、認知症などの方も、いつまでもその方らしく尊厳が守られ、生きがいを持って安心して暮らすことのできる環境をつくります。																																																																																																				
主な取組内容	①介護保険事業 ・居宅（介護予防）、地域密着型、施設に係るサービス・市町村特別給付・低所得者対策 ②介護予防・日常生活支援総合事業 《介護予防・生活支援サービス事業》 ・買物支援サービス事業（買物代行サービス）・いきいき教室事業（郊外地区における介護予防教室） ・買物リハビリ事業（商業施設への送迎、付添）・短期集中予防サービス事業【訪問型・通所型】 ・高齢者等さわやか収集事業（ごみの搬出、声掛けによる安否確認） 《一般介護予防事業》 ・高齢者ふれあい支援事業（地域住民グループ育成、高齢者ふれあいの家開設） ・介護予防教室等事業（高齢者筋力アップ事業、各種介護予防教室） ・地域リハビリテーション活動支援事業（地域の通いの場へのリハビリ専門職派遣） ・介護支援ボランティアポイント事業（活動実績に応じたポイント付与、ボランティア応援券交付） ③包括的支援事業 ・地域包括支援センター運営事業（高齢者に対する総合相談機関の設置） ・在宅医療・介護連携推進事業（協議会の設置及び各種事業の実施） ・生活支援体制整備事業（協議体の設置及び生活支援コーディネーターの配置） ・認知症初期集中支援推進事業（認知症初期集中支援チームの配置） ・認知症地域支援・ケア向上事業（認知症地域支援推進員の配置、認知症カフェの開催） ④任意事業 ・成年後見制度利用支援事業（申立費用及び後見人等への報酬に対する助成）																																																																																																				
主な実績	①介護保険事業 ・居宅介護サービス給付費 ：1,050,589千円（給付件数 27,315件） ・地域密着型サービス給付費 ： 974,653千円（給付件数 5,214件） ・施設介護サービス給付費 ： 740,371千円（給付件数 2,710件） ※一般会計からの利用者負担軽減対策額 ： 4,533千円（令和4年度 7,689千円 令和3年度 17,697千円） ②介護予防・日常生活支援総合事業 <table><tr><th colspan="2">事業名</th><th>項 目</th><th>令和5年度</th><th>令和4年度</th></tr><tr><td colspan="5">介護予防・生活支援サービス事業</td></tr><tr><td rowspan="2">買物支援サービス事業</td><td>利用人数</td><td>3人</td><td>2人</td></tr><tr><td>延べ利用人数</td><td>124人</td><td>91人</td></tr><tr><td rowspan="2">いきいき教室事業</td><td>地区/登録者</td><td>5地区/19人</td><td>5地区/16人</td></tr><tr><td>延べ利用人数</td><td>588人</td><td>539人</td></tr><tr><td rowspan="2">買物リハビリ事業</td><td>利用人数</td><td>18人</td><td>18人</td></tr><tr><td>延べ利用人数</td><td>454人</td><td>427人</td></tr><tr><td rowspan="2">短期集中予防サービス事業（訪問）</td><td>利用人数</td><td>3人</td><td>2人</td></tr><tr><td>延べ利用回数</td><td>36回</td><td>22回</td></tr><tr><td rowspan="2">短期集中予防サービス事業（通所）</td><td>利用人数</td><td>12人</td><td>5人</td></tr><tr><td>延べ利用回数</td><td>260回</td><td>59回</td></tr><tr><td rowspan="2">高齢者等さわやか収集事業</td><td>利用世帯</td><td>112世帯</td><td>129世帯</td></tr><tr><td>延べ利用回数</td><td>7,530回</td><td>8,366回</td></tr><tr><td colspan="5">一般介護予防事業</td></tr><tr><td rowspan="2">高齢者ふれあい支援事業</td><td>団体/登録者</td><td>14団体/339人</td><td>14団体/372人</td></tr><tr><td>延べ利用者</td><td>10,027人</td><td>11,388人</td></tr><tr><td colspan="5">介護予防教室等事業</td></tr><tr><td rowspan="2">高齢者筋力アップ事業 （らくらく健康トレーニング）</td><td>箇所/登録者</td><td>6箇所/322人</td><td>6箇所/324人</td></tr><tr><td>延べ参加者</td><td>8,540人</td><td>9,030人</td></tr><tr><td rowspan="2">介護予防事業</td><td>実施団体</td><td>8団体</td><td>8団体</td></tr><tr><td>延べ参加人数</td><td>192人</td><td>162人</td></tr><tr><td rowspan="2">地域リハビリテーション活動支援事業</td><td>実施箇所</td><td>14箇所</td><td>14箇所</td></tr><tr><td>延べ実施回数</td><td>74回</td><td>74回</td></tr><tr><td rowspan="2">介護支援ボランティアポイント事業</td><td>登録者</td><td>515人</td><td>488人</td></tr><tr><td>応援券交付人数</td><td>281人</td><td>290人</td></tr></table> ③包括的支援事業 ・地域包括支援センター運営事業 ：2箇所 ・在宅医療・介護連携推進事業：多職種連携情報共有システム運用 ・生活支援体制整備事業：第2層協議体に係る各地区協議 17地区 ・認知症初期集中支援推進事業：認知症初期集中支援チームの設置 対応件数 3件 ・認知症地域支援・ケア向上事業：認知症地域支援推進員の配置、認知症カフェの開催12回 ④任意事業 ・成年後見制度利用支援事業：報酬等助成件数 8件				事業名		項 目	令和5年度	令和4年度	介護予防・生活支援サービス事業					買物支援サービス事業	利用人数	3人	2人	延べ利用人数	124人	91人	いきいき教室事業	地区/登録者	5地区/19人	5地区/16人	延べ利用人数	588人	539人	買物リハビリ事業	利用人数	18人	18人	延べ利用人数	454人	427人	短期集中予防サービス事業（訪問）	利用人数	3人	2人	延べ利用回数	36回	22回	短期集中予防サービス事業（通所）	利用人数	12人	5人	延べ利用回数	260回	59回	高齢者等さわやか収集事業	利用世帯	112世帯	129世帯	延べ利用回数	7,530回	8,366回	一般介護予防事業					高齢者ふれあい支援事業	団体/登録者	14団体/339人	14団体/372人	延べ利用者	10,027人	11,388人	介護予防教室等事業					高齢者筋力アップ事業 （らくらく健康トレーニング）	箇所/登録者	6箇所/322人	6箇所/324人	延べ参加者	8,540人	9,030人	介護予防事業	実施団体	8団体	8団体	延べ参加人数	192人	162人	地域リハビリテーション活動支援事業	実施箇所	14箇所	14箇所	延べ実施回数	74回	74回	介護支援ボランティアポイント事業	登録者	515人	488人	応援券交付人数	281人	290人
事業名		項 目	令和5年度	令和4年度																																																																																																	
介護予防・生活支援サービス事業																																																																																																					
買物支援サービス事業	利用人数	3人	2人																																																																																																		
	延べ利用人数	124人	91人																																																																																																		
いきいき教室事業	地区/登録者	5地区/19人	5地区/16人																																																																																																		
	延べ利用人数	588人	539人																																																																																																		
買物リハビリ事業	利用人数	18人	18人																																																																																																		
	延べ利用人数	454人	427人																																																																																																		
短期集中予防サービス事業（訪問）	利用人数	3人	2人																																																																																																		
	延べ利用回数	36回	22回																																																																																																		
短期集中予防サービス事業（通所）	利用人数	12人	5人																																																																																																		
	延べ利用回数	260回	59回																																																																																																		
高齢者等さわやか収集事業	利用世帯	112世帯	129世帯																																																																																																		
	延べ利用回数	7,530回	8,366回																																																																																																		
一般介護予防事業																																																																																																					
高齢者ふれあい支援事業	団体/登録者	14団体/339人	14団体/372人																																																																																																		
	延べ利用者	10,027人	11,388人																																																																																																		
介護予防教室等事業																																																																																																					
高齢者筋力アップ事業 （らくらく健康トレーニング）	箇所/登録者	6箇所/322人	6箇所/324人																																																																																																		
	延べ参加者	8,540人	9,030人																																																																																																		
介護予防事業	実施団体	8団体	8団体																																																																																																		
	延べ参加人数	192人	162人																																																																																																		
地域リハビリテーション活動支援事業	実施箇所	14箇所	14箇所																																																																																																		
	延べ実施回数	74回	74回																																																																																																		
介護支援ボランティアポイント事業	登録者	515人	488人																																																																																																		
	応援券交付人数	281人	290人																																																																																																		
方向性の	第9期網走市高齢者保健福祉計画及び網走市介護保険事業計画（令和6年度～8年度）に基づき、関係機関等と連携を図りながら各種事業を推進し、高齢者の自立支援や要介護状態の重度化防止に取り組むとともに、安定的な介護保険制度の継続を図ります。																																																																																																				

目標	1 一人ひとりを大切にするやさしいまち	取組分野	3. 生活福祉
----	---------------------	------	---------

国民健康保険特別会計

目的	国民健康保険法に基づく医療保険として、被保険者への必要な保険給付及び健康の保持増進を図るため、国民健康保険事業を安定的かつ円滑に運営します。
主な取組内容	国民健康保険制度の安定的な運営 ①保険給付 ／医療費・療養費・出産費・葬祭費等の支払及び申請受付 ②資格管理 ／資格得喪等の受付、被保険者証の交付 ③国保料賦課及び徴収 ／収納率向上対策 ④保健事業の展開 ／特定健康診査・特定保健指導の実施、人間ドック・脳ドック受診の助成
主な実績	①保険給付 ・保険給付費（療養給付費、療養費、高額療養費等の合算） - 令和5年度 2,359,127千円 一人当たり 324.5千円 - 令和4年度 2,402,945千円 一人当たり 308.4千円 ・出産育児一時金 - 令和5年度 9,420千円 (19件) - 令和4年度 6,723千円 (16件) ・葬祭費 - 令和5年度 1,920千円 (64件) - 令和4年度 1,590千円 (53件) ②資格管理 ※令和6年3月末時点 ・加入率（世帯） 25.0%（全世帯17,570世帯のうち4,396世帯） 令和4年度 26.4% ・加入率（被保険者数） 22.0%（総人口32,062名のうち7,069名） 令和4年度 23.2% ③国保料賦課及び徴収 ・令和5年度保険料率（R4年度保険料率との比較） - 医療分：所得割 6.55%（+0.25） 均等割 27.5千円 平等割 24.0千円 限度額 650.0千円 - 支援分：所得割 2.25%（+0.05） 均等割 9.5千円 平等割 7.5千円 限度額 220.0千円（+20千円） - 介護分：所得割 1.70% 均等割 12.0千円 平等割 6.0千円 限度額 170.0千円 ・現年度収納率 97.28%（令和4年度 97.43% 令和3年度 97.06%） ・滞納繰越分収納率 21.31%（令和4年度 26.88% 令和3年度 27.11%） ④保健事業の展開 ・特定健康診査の実施 - 令和5年度 受診率 目標：40% 速報：26.3%（11月確定） - 令和4年度 受診率 目標：37% 実績：26.6% - 令和3年度 受診率 目標：35% 実績：24.0% ・人間ドック、脳ドックの実施 人間ドック133件 脳ドック158件（令和4年度 人間ドック164件 脳ドック257件） ⑤一般会計繰入金 408,801千円（令和4年度 406,227千円） （事務費、人件費、保険基盤安定制度による保険料軽減分、財政安定化支援事業分、出産育児一時金、保健事業分、福祉医療影響分など）
今後の方向性	将来にわたり市民が安心して医療を受けることができるよう、安定的な制度運営に努めます。 ①資格管理、国保料賦課及び徴収、適用の適正化について ・今後も関係課と連携を図り、適正化に努めます。 （保険料収納及び所得申告：税務課 住民異動及び資格届出：戸籍保険課） ②保健事業の展開について ・引き続き各種がん検診、人間ドック、脳ドック助成事業を実施します。 ・特定健康診査及び特定保健指導を積極的に実施し、国保連と共同で効果的な受診勧奨を行います。 ③あばしり健康マイレージ事業（一般会計）の対象について ・被保険者の各種がん検診、人間・脳ドック、特定健康診査及び特定保健指導の受診について、引き続き一般会計が実施する健康マイレージ事業の対象とします。 ④その他 ・平成30年度以降、財政運営の主体となった道と連携を図りながら健全な運営に努めます。

目標	1 一人ひとりを大切にするやさしいまち	取組分野	3. 生活福祉
----	---------------------	------	---------

後期高齢者医療特別会計

目的	高齢者の医療の確保に関する法律に基づく医療保険として、被保険者が安心して医療を受けられるよう、後期高齢者医療制度を安定的かつ円滑に運営します。
主な取組内容	北海道後期高齢者医療広域連合（道内全市町村で構成）が運営する後期高齢者医療制度に基づき、75歳以上の方及び65歳以上で一定の障がいのある方を被保険者として、次の事務を行います。 ①保険給付 ／医療費・療養費・葬祭費等の申請受付 ②資格管理 ／資格得喪等の受付、被保険者証の交付、限度額適用・標準負担額減額認定証の交付 ③後期高齢者医療保険料の徴収 ／収納率向上対策 ④保健事業 ／後期高齢者健康診査の実施、脳ドック助成の実施 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業の実施
主な実績	①被保険者数 ※令和6年3月末時点 5,981名（18.7％）（総人口32,062名のうち5,981名） 令和4年度 5,833名（17.8％） ②後期高齢者医療保険料収入 ・現年度 447,131千円 収納率 99.79％（令和4年度 99.62％ 令和3年度99.84％） ・滞納繰越分 1,656千円 収納率 35.60％（令和4年度 18.79％ 令和3年度16.48％） ③広域連合保険料等納付金 596,836千円 （令和4年度 570,173千円） （事務費負担金、保険料負担金、保険基盤安定負担金） ④一般会計による負担 ・後期高齢者医療療養給付費負担金 376,724千円（令和4年度 350,864千円） ・一般会計繰入金 163,280千円（令和4年度 150,898千円） （人件費、事務費、保険基盤安定制度による保険料軽減分など） ⑤保健事業 ・後期高齢者健康診査 受診率 14.44％（受診者：780名） （令和4年度 12.83％） ・脳ドック助成 50件（令和4年度 49件） ・口腔歯科健診 11名（令和4年度 8名） ⑥高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業 ・ポピュレーションアプローチ＝高齢者ふれあいの家でのフレイル予防等の健康教室・健康相談 実績：市内4箇所、年2回開催・のべ参加人数 121名 ・ハイリスクアプローチ＝糖尿病性腎症重症化予防プログラム 実績：プログラム参加者 2名 〔 後期高齢者医療制度の財源は、被保険者の保険料（1割）及び各保険者からの支援金（4割）と公費負担5割（国2/3・道1/6・市1/6）からなっています。 〕
今後の方向性	今後は、年齢に関係なく、負担能力に応じて制度を公平に支えることを目的とした制度改正がより一層進むと思われます。 将来にわたり、市民（後期高齢者）が安心して医療を受けることができるよう、安定的な制度運営に努めるとともに、保険者である北海道後期高齢者医療広域連合と連携を図ります。

目標	2 豊かな自然と共生する安心なまち	取組分野	1. 都市空間
----	-------------------	------	---------

事業名： 都市機能誘導構想検討事業 担当部署： 都市整備課 計画係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	5,799	5,748					5,748
目的	対 象		意 図				
	市民		「網走市立地適正化計画」に基づき、都市機能誘導区域及びその周辺の具体的な骨格構造や都市機能配置を念頭に置いたゾーニングを検討します。				
内取 容組	ゾーニングを検討するため、現状・課題の整理や協議会の運営支援等を実施します。						
実績	「網走市都市機能誘導構想検討協議会」を設置し、都市機能誘導区域内に「行政ゾーン」「保健福祉ゾーン」「教育文化・交流ゾーン」「観光交流ゾーン」を設定しました。このほか、国の合同庁舎を市庁舎移転跡地に誘致すべきと意見があり、ゾーニングと併せて提言としてまとめました。						
方今 向後 性の	ゾーニングや市役所庁舎跡地利用について、国や北海道に周知します。また、合同庁舎化の実現に向け、国に要望します。						

事業名： 都市公園等ストック再編事業 担当部署： 都市整備課 建設係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		72,190	71,907	15,000		44,900	4,000	8,007
目的	対 象		意 図					
	市民		市街地にある都市公園等について、地域の利用実態や地域住民のニーズに合わせて、公園施設の集約や公園機能の再整備を実施します。					
内取 容組	公園施設の集約・公園機能の再編のため、施設の整備工事を実施します。							
実績	【交付金(3公園)】 向陽第1公園・駒場北6丁目公園・自由ヶ丘公園 【単独費(5公園)】 緑町児童公園・台町第2児童公園・駒場北公園・あすか公園・潮見11丁目公園							
方今 向後 性の	「網走市都市公園等再編計画」の基本方針に基づき、公園施設の再編（更新・撤去）を行います。							

事業名： 橋梁長寿命化修繕事業 担当部署： 都市整備課 建設係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		300,350	115,841	68,400		46,700		741
目的	対 象		意 図					
	市民		老朽化した橋梁を予防的に修繕し、将来の修繕及び架替えの費用を縮減するとともに、安全・安心な交通環境の向上を図ります。					
内取 容組	橋梁長寿命化修繕計画に基づいた橋梁補修、補強などを行います。							
実績	①稲富旭線第2号橋 新設工事（上部工） ②丸実中央橋 補修設計（一式）、補修工事（塗膜除去） ③音根内丸万線第7号橋 補修設計（一式） ④眺海橋 補修設計（一式） ⑤車止内1号橋 補修工事（断面補修工）							
方今 向後 性の	橋梁長寿命化修繕計画に基づき、優先度の高い橋梁から計画的に修繕を行います。							

事業名： 河川整備事業

担当部署： 都市管理課 道路河川係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		100,000	99,803			99,700		103
目的	対 象		意 図					
	市民		大雨や融雪期の増水等による河川災害を未然に防止し、市民の安全を確保します。					
内取 容組		浸食・崩落等により線形が変化し、氾濫の恐れがある河川の護岸改修、大雨や融雪期の増水等に備えるための河川改修等を行います。						
実績		①駒場川 (浚渫 150m ³) ⑥丸万川 (浚渫 2,400m ³) ②豊栄川 (浚渫 620m ³) ⑦オンネナイ川 (護岸整備 30m) ③昭和川 (浚渫 80m ³) ⑧ルートモトイエナイ川 (護岸整備 25m) ④ビットカリ川 (浚渫 180m ³) ⑨第二千草川 (護岸整備 40m) ⑤トモルベシュベ川 (浚渫 20m ³)						
方今 向後 性の		過去の河川の罹災状況を分析し、改修します。						

事業名： 公園緑地管理事業

担当部署： 都市管理課 用地公園係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		38,658	38,352		670		95	37,587
目的	対 象		意 図					
	市民		市民が安全に利用できる公園環境を確保します。					
内取 容組		都市公園等の管理や施設の保守・点検を行います。						
実績		①公園支障木伐採・剪定業務 2,776千円 ②各種公園維持管理業務委託 20,460千円 ③大曲駐輪場管理業務委託 670千円 ④大曲公園芝維持管理業務委託 1,628千円 ⑤花苗育成・植栽等業務委託 971千円						
方今 向後 性の		引き続き、適正な保守・点検等を実施し、市民が安全に利用できる公園環境を確保します。						

事業名： しおさい公園展望台撤去事業

担当部署： 都市管理課 用地公園係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	6,499	6,160			5,500		660
目的	対 象		意 図				
	市民		倒壊の恐れがある施設を撤去し、市民が安全に利用できる公園環境を確保します。				
内取 容組	経年により腐食し、倒壊の恐れがある木製展望台を撤去します。						
実績	公園施設撤去 1公園1施設						
方今 向後 性の	引き続き、地域と協議の上、利用実態にあった公園整備を進めます。						

目標	2 豊かな自然と共生する安心なまち	取組分野	1. 都市空間
----	-------------------	------	---------

能取漁港整備特別会計

目的	能取漁港の背後地に造成した能取工業団地の施設管理及び土地の売却を行います。			
主な取組内容	①能取工業団地の維持管理を行います。 ・公害防止施設の管理 ・団地内街路灯等の管理 ②能取工業団地の土地の売却を行います。			
主な実績	①能取工業団地の維持管理 【収入】 ・公害防止施設使用料 17,801 千円 ・雑入 325 千円 【支出】 ・能取工業団地維持管理 16,929 千円 ・汚水処理施設維持管理 16,265 千円 ②能取工業団地の土地の売却 ・土地売却収入 0 千円 【近年の販売実績】 ・日本天然素材株式会社 3,359 m ² (H20年度 10,752 千円) ・網走合同定置 2,000 m ² (H20年度 6,221 千円) ・日本ホワイトファーム株式会社 300 m ² (H22年度 1,080 千円) ・市有財産整備特別会計 52,962 m ² (H23年度 235,000 千円) ・市有財産整備特別会計 25,000 m ² (H27年度 97,500 千円) ・株式会社ノースエナジー 6,290 m ² (H28年度 19,526 千円) ・日本ホワイトファーム株式会社 8,400 m ² (H28年度 23,814 千円) ・株式会社WIND-SMILE 60,443 m ² (H29年度 163,456 千円) ・有限会社北海エクスプレス 3,250 m ² (H31年度 10,413 千円) ・合同会社網走バイオマス第3発電所 10,865 m ² (H31年度 29,281 千円) ・株式会社WIND-SMILE 780 m ² (R 2年度 2,102 千円) ・網走合同定置 1000 m ² (R 2年度 3,080 千円) ・合同会社網走バイオマス第3発電所 836 m ² (R 3年度 2,253 千円) ・合同会社網走バイオマス第3発電所 5355 m ² (R 3年度 14,844 千円) ・網走第一水産加工業協同組合(過年度分納分) 0 m ² (R 3年度 300 千円) ・網走第一水産加工業協同組合 2,337 m ² (R 4年度 6,309 千円) 【売却可能総面積】 ・売却済面積 496,173 m ² ・売却済面積 443,884 m ² ・未売却面積 52,289 m ² ※ 令和4年度に道路用地等の未売却用地を売却用地に変更したことに伴い、売却可能総面積が7,365m ² 増となった。 ③特別会計経営に係る収支状況 実質収支 令和5年度 ▲138,655 千円 令和4年度 ▲141,776 千円			
今後の方向性	庁内関係部署及び経済団体等と情報交換を行い、効果的な企業立地（誘致）を推進します。			

目標	2 豊かな自然と共生する安心なまち	取組分野	2. 都市基盤
----	-------------------	------	---------

事業名： 市道改修事業

担当部署： 都市整備課 建設係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	281,150	281,150			266,800		14,350
目的	対 象		意 図				
	市民		老朽化した道路施設や劣化した路面を予防的に修繕し、将来の修繕及び再設置の費用を縮減するとともに、安全・安心な交通環境の向上を図ります。				
内取 容組	道路施設や路面状況の点検調査結果に基づき、劣化した道路の路盤及び舗装を整備し、側溝（トラフ等）を管渠に変更します。						
実績	①排水改修：延長 715m、6路線（北西4丁目通線ほか） ②道路改修：延長 1,631m、10路線（鱒浦豊郷線ほか）						
方今 向後 性の	点検結果に基づき、優先度の高い道路施設・路線から計画的に修繕、改良します。						

事業名： 除雪事業

担当部署： 都市管理課 道路河川係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	660,717	604,797	15,879				588,918
目的	対 象		意 図				
	市民		冬期の道路交通の円滑化、交通事故の防止を図り、安全・安心な道路環境を確保します。				
内取 容組	市民生活に必要な市道・管理道路等を除雪路線と位置付け、除排雪を行います。						
実績	・除排雪日数：62日 ・除雪路線：市道／車道652路線（420.7km）、歩道94路線（75.4km） 管理道路／284路線（47.8km） ・融雪剤、微砂利散布路線：106路線（110.4km）						
方今 向後 性の	冬期の道路交通の円滑化や事故防止のため、迅速・確実な除雪に努めます。						

事業名： 除雪作業車整備事業

担当部署： 都市管理課 道路河川係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		61,166	29,810			29,800		10
目的	対 象		意 図					
	市民		冬期の道路交通の円滑化と交通事故の防止を図り、安全・安心な道路環境を確保します。					
内取 容組	①平成13年式の小型ロータリ除雪車を更新します。 ②除雪事業者の車両更新に係る経済的負担を軽減させ、安定した除雪体制を維持するために増車します。							
実績	小型ロータリ除雪車（除雪幅1.3m級、最大除雪量700 t / 時）の購入							
方今 向後 性の	引き続き、計画的に車両を更新し、除排雪体制を確保します。							

事業名： 道路維持補修事業

担当部署： 都市管理課 道路河川係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	190,833	190,833					190,833
目的	対 象		意 図				
	市民		安全・安心な道路環境を確保します。				
内取 容組	経年劣化等により破損した道路舗装及び道路付属施設（側溝等）を補修するほか、交通に支障を生じさせないよう路肩の草刈り等を行います。						
実績	・管理路線：市道706路線、生活道路、市の管理する道路 ・道路の舗装改修：潮見7条通線外 ・区画線設置、デリネーター設置、道路補修、縁石・排水溝補修、排水管清掃 ・その他修繕等：軽微な損傷の修繕（随時）、路肩の草刈り等						
方今 向後 性の	道路パトロールの実施により破損個所の早期発見・早期補修に努めるとともに、地域と連携した道路管理の体制づくりを推進します。						

事業名： 通学路安全対策事業（3事業）

担当部署： 都市整備課 建設係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		170,957	166,731	97,776		66,500	281	2,174
目的	対 象			意 図				
	市民			歩行者等の安全な通行と円滑な交通環境の確保を図ります。				
内取 容組	通学路として利用されている路線のうち、歩道が未整備で交通安全上危険な路線の歩道を整備します。							
実績	①潮見鯉浦線 L=184m ②つくしヶ丘中央線 L=249m ③駒場北1丁目3号線 L=200m							
方今 向後 性の	「通学路安全プログラム」に基づき、計画的に整備します。							

事業名： 港湾安全利用対策事業

担当部署： 港湾課 港湾管理係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		1,800	1,799					1,799
目的	対 象			意 図				
	港湾施設利用者			網走港を安全・安心に利用できるよう良好な利用環境を確保します。				
内取 容組	進入禁止水域での監視指導や規制対象水域に関する周知活動に取り組みます。							
実績	・規制対象水域への進入防止のための監視指導の実施 計42日間 ・関係機関との合同による規制対象水域の周知や安全利用の啓発活動 計2回 ・規制対象水域への進入件数 0件							
方今 向後 性の	引き続き、関係機関と連携し、網走港の利用者が安全・安心に利用できる環境を確保します。							

事業名： みなと観光交流センター改修事業 担当部署： 港湾課 港湾管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	16,940	16,500			14,800		1,700
目的	対 象		意 図				
	道の駅利用者		施設の計画的な修繕により、利用者が安全・安心に利用できる環境を維持します。				
内取 容組	施設の補修工事を実施します。						
実績	屋上防水工事の実施（延546.4㎡実施）						
方今 向後 性の	施設の計画的な修繕や改修工事を実施し、施設の健全維持と長寿命化を図ります。						

事業名： 国直轄港湾整備事業負担金 担当部署： 港湾課 港湾管理係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		174,270	109,797			103,700		6,097
目的	対 象		意 図					
	港湾施設利用者		国の重要港湾である網走港の利用環境向上と利用促進を図ります。					
内取 容組	国の直轄事業により、新港地区の港内静穏度を確保するため南防波堤を整備します。							
実績	・南防波堤の延長（上部コンクリート打設17.10m、胸壁コンクリート打設34.20m、消波ブロック設置41.10m） ・南防波堤の改良（胸壁コンクリート打設72.25m、消波ブロック設置72.25m）							
方今 向後 性の	引き続き、国と一体となり網走港が安全・安心に利用できるよう整備します。							

事業名： 公共交通人材確保対策支援事業 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	1,250	1,133				1,133	
目的	対 象		意 図				
	公共交通事業者		地域公共交通網の維持・確保を図ります。				
内取容組	公共交通事業者が、運転手確保のため新たに雇用しようとする者及びしている者に対し、大型二種免許もしくは普通二種免許取得費用を事業者が負担する（貸付制度で返済を免除するもの）場合に経費の一部を助成します。 また、職場定着のための職場改善に係る経費や研修会等への参加などに取り組む費用及び採用情報の発信に取り組む費用の一部を助成します。						
実績	・バス（大型二種）：1社3名 481千円 ・タクシー（普通二種）：2社4名 335千円 ・職場改善（ハード事業）：2件 200千円 ・情報発信：10件 117千円						
方今向後性の	引き続き、人材確保に取り組む公共交通事業者を支援し、公共交通の維持・確保を図ります。						

事業名： JR北海道応援事業

担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	513	214				214	
目的	対 象		意 図				
	市民		地域公共交通網の維持・確保を図ります。				
内 取 容 組	鉄道の利用促進や賑わいの創出に取り組む団体に対し、活動経費の一部を助成します。						
実 績	・補助対象者：MOTレール倶楽部 ・事業実績：ザ・ロイヤルエクスプレス歓迎プロジェクト（北浜海岸で横断幕や大漁旗を使った、市民参加型の列車乗客に対する歓迎おもてなし） 8月20日 100名参加 8月27日 80名参加 9月 3日 80名参加						
方今 向後 性の	引き続き、鉄道利用の促進や鉄道を利用した賑わいの創出に取り組みます。						

事業名： 網走駅駐輪場整備事業

担当部署： 都市整備課 建設係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		3,000	2,890					2,890
目的	対 象		意 図					
	市民		網走駅の利用環境の向上と利用促進を図ります。					
内取 容組	網走駅の駐輪場を整備します。							
実績	整備内容：駐輪場設置 1基（駐輪可能台数14台、5.6m×1.9m）							
方今 向後 性の	令和5年度に完了しました。							

事業名： 郊外地区光回線管理事業

担当部署： 情報政策課 情報政策係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	4,595	4,594					4,594
目的	対 象		意 図				
	市民		郊外地区で光回線を利用できるよう、設備を維持管理します。				
内取 容組	郊外地区光回線設備の維持管理をします。						
実績	郊外地区光回線設備の維持管理						
方今 向後 性の	引き続き、郊外地区光回線設備の維持管理により、郊外地区光回線の安定運用を行います。						

事業名： 公衆フリーWi-Fi環境整備事業

担当部署： 情報政策課 情報政策係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	6,581	6,083					6,083
目的	対 象		意 図				
	施設利用者		公共施設における情報通信環境の向上や災害時の情報伝達手段の確保を図ります。				
内取 容組	公共施設内に公衆フリーWi-Fiを設置します。						
実績	網走市総合体育館にWi-Fi環境を整備						
方今 向後 性の	引き続き、公共施設等に公衆フリーWi-Fiのアクセスポイント整備を進め、情報通信環境の向上と災害時の情報伝達手段の確保を図ります。						

目標	2 豊かな自然と共生する安心なまち	取組分野	2. 都市基盤
----	-------------------	------	---------

網走港整備特別会計

目的	網走港は昭和53年に重要港湾に指定され、北網圏の農林水産業・商工業の物流の拠点として、重要な役割を担っています。国内外へ物資を円滑に流通させるための上屋施設、ふ頭用地等の整備及び維持管理を行うとともに、関係企業等へのポートセールスにより、港湾関連用地の売却を促進します。			
主な取組内容	①港湾施設の維持管理 ・上屋、ふ頭施設及び船舶給水施設を維持管理します。 ②港湾関連用地の売却 ・関係企業・団体へのポートセールスを行います。 ・港湾利活用の調査を参考として売却を促進します。			
主な実績	①港湾施設の維持管理実績 【収入】 ・用地使用料 令和5年度 29,047 千円 令和4年度 35,271 千円 ・上屋使用料 令和5年度 18,687 千円 令和4年度 18,687 千円 ・給水施設使用料 令和5年度 1,167 千円 令和4年度 1,464 千円 【支出】 ・港湾施設管理費 令和5年度 10,758 千円 令和4年度 16,180 千円 (用地・上屋施設管理事業) (5,157 千円) (8,971 千円) (給水施設整備事業) (839 千円) (1,445 千円) (公租公課 (消費税)) (4,762 千円) (5,764 千円) ②港湾関連用地の売却整備実績 ・貸地料 令和5年度 28,271 千円 令和4年度 17,646 千円 ・土地売却収入 令和5年度 6,580 千円 令和4年度 8,874 千円 《売却件数・面積》 《売却：0件、令和2年度売却分納分》 《売却：1件 (330㎡)、令和2年度売却分納分》 【支出】 ・用地造成事業 令和5年度 7,250 千円 令和4年度 6,771 千円 ③その他の経費 【支出】 ・用地造成事業 令和5年度 900,045 千円 令和4年度 959,317 千円 ④特別会計経営に係る収支状況 【実質収支】 令和5年度 ▲ 834,301 千円 令和4年度 ▲ 899,604 千円 ⑤その他の実施事項 (1) 上屋施設・港湾用地の軽微な修繕 (2) 船舶への給水トン数 令和5年度 3,347 トン 令和4年度 3,870 トン (3) ポートセールスの実施 (東京) ・株式会社カーニバル・ジャパン (東京都中央区) ・郵船クルーズ株式会社 (横浜市)			
今後の方向性	・港湾施設の維持管理 施設の老朽化に伴い、維持管理に係る経費も増大する傾向にありますが、経費削減に努めつつ、入港船舶や港湾施設の利用促進を図るため、企業へ積極的にPRします。 ・港湾関連用地の売却について 実質収支の赤字額は近年減少傾向にあるものの、約8億3千円の赤字を抱えている状況です。今後も関係企業や港湾施設利用団体へのポートセールスを行い、積極的に用地の売却を進め、早期の赤字解消に努めます。			

2. 都市基盤

能取漁港整備特別会計

庁内関係部署及び経済団体等と情報交換を行い、効果的な企業立地（誘致）を推進します。

目標	2 豊かな自然と共生する安心なまち	取組分野	3. 生活安全
----	-------------------	------	---------

事業名： 避難路照明整備事業 担当部署： 総務防災課 防災係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		22,209	20,955			20,900		55
目的	対 象		意 図					
	市民		夜間でも高台に安全に避難できるよう、津波避難路に照明灯を整備します。					
内取 容組	海岸町の津波避難路に照明灯を整備します。							
実 績	ソーラー式蓄電型照明灯の整備（8基）							
方今 向後 性の	引き続き、津波避難路の照明灯整備を進めます。							

事業名： 公衆フリーWi-Fi環境整備事業 担当部署： 情報政策課 情報政策係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		6,581	6,083					6,083
目的	対 象		意 図					
	施設利用者		公共施設における情報通信環境の向上や災害時の情報伝達手段の確保を図ります。					
内取 容組	公共施設内に公衆フリーWi-Fiを設置します。							
実績	網走市総合体育館にWi-Fi環境を整備							
方今 向後 性の	引き続き、公共施設等に公衆フリーWi-Fiのアクセスポイント整備を進め、情報通信環境の向上と災害時の情報伝達手段の確保を図ります。							

事業名： 地域防災訓練事業 担当部署： 総務防災課 防災係

事業名：地域防災訓練事業			担当部署：総務防災課 防災係				
年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	1,872	1,534					1,534
目的	対 象		意 図				
	市民		「自助」「共助」を意識しながら、地域の防災力向上を図ります。				
内取 容組	防災フェア、防災教育などを実施し、防災に関する知識や対応力の習得により防災意識の向上を目指します。						
実績	①防災フェア(R5.9.9)：防災講話(118名)、炊き出し訓練(カレー180食、豚汁110食)、展示・体験・備蓄品配布 ②防災教育：5件(参加者合計519名) ③自主防災組織活動に対する補助：4件(参加者合計176名) ④AR災害体験(消火・煙疑似体験)：11件(体験者合計250名)						
方今 向後 性の	防災フェアの開催や自主防災組織活動に対する補助など、引き続き防災に関する啓発や地域の防災力向上を図ります。						

事業名： 防犯灯管理事業

担当部署： 市民活動推進課 市民活動推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	15,108	13,675					13,675
目的	対 象		意 図				
	市民		夜間においても安全で安心な地域づくりを推進します。				
内取 容組	網走市町内会連合会と協働し、防犯灯の設置や維持管理を行います。						
実績	管理防犯灯数：2,509灯（市管理：1,837灯 町内会管理：672灯）						
方今 向後 性の	引き続き、防犯灯の適切な維持管理に努めます。						

事業名： 消費生活相談事業

担当部署： 市民活動推進課 市民活動推進係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		4,499	4,062		1,462			2,600
目的	対 象		意 図					
	市民		消費者被害の早期解決や未然防止を図り、安全で安心なまちづくりを推進します。					
内取 容組		商品やサービスについてのさまざまな疑問や苦情、商品購入等に際しての契約トラブル、悪質商法、特殊詐欺等に関する相談窓口の開設及び相談員の養成・育成を行います。						
実績		消費者相談室の開設（網走消費者協会へ委託：相談員4名体制） ・相談件数：181件 ・主な相談内容：商品購入関係、架空請求・不審メール関係、通信関係（通信販売、インターネット関連） ・窓口受付時間：平日午前10時～午後4時（土日祝日を含む相談窓口案内：電話番号188）						
方今 向後 性の		特殊詐欺やインターネットによる犯罪等、新たな手口の悪質商法や、さまざまな消費者被害にも対応できるよう、引き続き、相談員の知識と技能の向上に努めます。						

目標	2 豊かな自然と共生する安心なまち	取組分野	4. 環境
----	-------------------	------	-------

事業名： 瀧沸湖水鳥・湿地センター管理運営事業 担当部署： 生活環境課

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	9,427	9,427				67	9,360
目的	対 象		意 図				
	市民及び観光客		瀧沸湖水鳥・湿地センターの適切な活用及び管理を通じて、瀧沸湖及び周辺域の環境保全を図ります。				
内取 容組	施設管理運営を行うとともに、ラムサール条約登録湿地である瀧沸湖における環境学習や瀧沸湖周辺の環境保全に取り組むほか、ワイズユース（賢明な利用）に関する普及啓発活動を行います。						
実績	①入館者総数：12,510人 ②主催事業：おさんぽ観察会：10回、121名 外来種駆除作業：7回、アメリカオニアザミなど ③各種展示：写真展「煌星（きらぼし）への誘い」 4月11日～9月3日 多言語ガイドブック展示 10月11日～1月16日 瀧沸湖ファンクラブ写真展 9月24日～3月31日						
方今 向後 性の	引き続き、行事や施設展示による情報発信に努めるとともに、関係機関や地域と連携し瀧沸湖周辺の環境保全とワイズユースを推進します。						

事業名： 森林整備補助金 担当部署： 農林課 耕地林務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	25,056	24,164		9,272			14,892
目的	対 象		意 図				
	森林所有者（網走地区森林組合）		民有林の資源造成及び森林が有する公益的な機能の充実を図ります。				
内取 容組	網走市森林整備計画に基づき、網走地区森林組合が行う計画的な森林整備事業を支援します。						
実績	①造 林：補助件数 85件、補助金額 19,422千円、面積延べ 181.62ha ②下草刈：補助件数 58件、補助金額 2,620千円、面積 174.64ha ③枝打ち：補助件数 14件、補助金額 303千円、面積 35.09ha ④除間伐：補助件数 22件、補助金額 1,163千円、面積 58.16ha ⑤その他（民有林総合整備促進事業補助金）補助金額 656千円						
方今 向後 性の	ゼロカーボンシティの実現に向け、温室効果ガス吸収量の確保や森林の若返りを図るなど、森林の多面的な機能を発揮させるために、民有林の整備を継続して実施します。						

事業名： 市有林整備事業 担当部署： 農林課 耕地林務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	14,938	14,075		5,608		5,770	2,697
目的	対 象		意 図				
	市民		森林が有する公益的な機能の充実を図ります。				
内取 容組	市有林における植栽、保育（下刈、間伐）を計画的に実施するとともに、伐期を迎えた市有林については伐採を実施し、売却を進めます。						
実績	・ 作業委託料 14,000千円 （うち、人工造林：5.84ha, 5,082千円 下刈：14.53ha, 3,674千円 主伐：4.34ha, 4,026千円 間伐：1.82ha, 825千円 その他委託：393千円） ・ 作業路賃貸料 75千円						
方今 向後 性の	計画的かつ継続的な市有林の造林を実施します。						

事業名： 破砕処理事業（２事業）

担当部署： 生活環境課 清掃リサイクル係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		174,747	172,411				44,035	128,376
目的	対 象		意 図					
	市民及び事業者		排出される一般廃棄物を適正に処理し、最終処分場周辺の環境保全を図ります。					
内取 容組	収集された一般廃棄物を破砕処理により減容し、適正に最終処分場に埋め立てます。また、破砕・埋立に係る施設の維持管理を行います。							
実績	①一般廃棄物の破砕処理量：3,696 t ②一般廃棄物の埋立処理量：5,682 t							
方今 向後 性の	引き続き、良好な生活環境を維持するため、適正な処理に努めます。							

事業名： 生ごみ堆肥化センター管理運営事業

担当部署： 生活環境課 清掃リサイクル係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	42,290	42,269				12,864	29,405
目的	対 象		意 図				
	市民及び事業者		最終処分される廃棄物の減量・減容化を図ります。				
内取 容組	収集された生ごみ・剪定枝を堆肥化処理し、再資源化します。						
実績	・堆肥化処理した生ごみ重量：2,216 t ・堆肥化率：75% ・堆肥配布実績：4.5 t						
方今 向後 性の	引き続き、良好な生活環境を維持するため、適正な処理に努めます。						

事業名： 紙おむつ等処理事業

担当部署： 生活環境課 清掃リサイクル係

年度			財源内訳 (単位：千円)				
予算現額			決算額				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5			65,550	54,363			54,363
目的	対 象		意 図				
	市民及び事業者		容積比率の高い紙おむつ等を減容化し、最終処分場の延命を図ります。				
内取 容組	紙おむつを民間中間処理施設で高温高压処理し、1/3に減容するとともに、リサイクルできない紙類・古着を大空町の焼却施設で焼却し、減容処理します。						
実績	・ 民間中間処理施設での処理量 782 t ・ 大空町焼却施設での処理量 64 t						
方今 向後 性の	一般廃棄物の減容化処理により、埋立量の減量を図ります。						

事業名： 廃棄物処理広域化推進協議会負担金 担当部署： 生活環境課 清掃リサイクル係

			財源内訳					(単位：千円)
年度		予算現額	決算額	国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		7,920	7,795					7,795
目的	対 象		意 図					
	市民及び事業者		広域廃棄物中間処理施設を整備し、最終処分される廃棄物の減量化を図ります。					
内取容組		1市5町による広域廃棄物中間処理施設整備へ向けた協議を進めます。						
実績		循環型社会形成推進地域計画の策定						
方今向後性の		広域廃棄物中間処理施設の整備を進めます。						

事業名： 紙おむつ等ストックヤード整備事業 担当部署： 生活環境課 清掃リサイクル係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		65,450	64,988			48,700		16,288
目的	対 象		意 図					
	市民及び事業者		容積比率の高い紙おむつ等を減容化するための施設を整備します。					
内取 容組	民間中間処理施設に紙おむつ等の廃棄物を運搬するため、一時的に貯留するストックヤードの整備及び運搬車両を受け入れるための舗装工事を実施します。							
実績	・ 紙おむつ等のストックヤード整備(床面積 123㎡) ・ 構内舗装(舗装面積 1,480㎡)							
方今 向後 性の	整備したストックヤードを活用し、紙おむつ等の中間処理による減容化を進めます。							

事業名： 自走式破砕機整備事業 担当部署： 生活環境課 清掃リサイクル係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	66,880	66,880			50,100	16,720	60
目的	対 象		意 図				
	市民及び事業者		最終処分される廃棄物の破碎、減量化により、最終処分場の延命を図ります。				
内取 容組	布製製品などを破碎可能な自走式破碎機を導入します。						
実績	自走式破碎機の導入						
方今 向後 性の	破碎機を活用し、廃棄物の減量を図ります。						

目標	2 豊かな自然と共生する安心なまち	取組分野	5. 生活基盤
----	-------------------	------	---------

事業名： 空き家等解体事業補助金 担当部署： 建築課 建築係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	3,400	2,000	1,000				1,000
目的	対 象		意 図				
	空き家等の所有者及び市民		老朽化した空き家等の解体を促進し、良好な住環境の維持を図ります。				
内取 容組	管理不全の空き家や、旧耐震基準（昭和56年5月31日以前）により建築された空き家等を解体する場合、除却に係る費用の一部を補助します。（補助率：1/2以内 上限額：旧耐震基準30万円、特定空き家等50万円）						
実績	・補助件数：6件（旧耐震基準（昭和56年5月31日以前）により建築された住宅：5件、特定空き家等：1件） ・補助金額：2,000千円						
方今 向後 性の	引き続き、老朽化した空き家等の解体を促進し、良好な住環境の維持を図ります。						

事業名： 市営住宅建設事業 担当部署： 建築課 建築係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	200,730	154,231			95,800	365	58,066
目的	対 象		意 図				
	市営住宅入居者		市営住宅の良好な住環境の維持を図ります。				
内取 容組	潮見団地建替基本計画に基づき、老朽化した潮見団地を建て替えます。						
実 績	潮見団地子育て住宅建設（5戸）						
方今 向後 性の	引き続き、潮見団地建替基本計画に基づき、整備を進めます。						

事業名： 市営住宅長寿命化修繕事業 担当部署： 建築課 建築係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	39,000	35,970			17,900	3,000	15,070
目的	対 象		意 図				
	市営住宅入居者		市営住宅の良好な住環境の維持を図ります。				
内取 容組	公営住宅等長寿命化計画（平成30年度策定）に基づき、計画的に大規模修繕を行います。						
実 績	①つくしヶ丘3丁目6-1（1棟40戸）・6-2号棟（1棟40戸）の昇降機安全装置改修 ②大曲2丁目5-5（1棟44戸）の昇降機安全装置改修						
方今 向後 性の	引き続き、公営住宅等長寿命化計画に基づき、計画的な修繕を進めます。						

事業名： 住環境改善補助金

担当部署： 建築課 建築係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	28,000	26,824		1,241			25,583
目的	対 象		意 図				
	自己居住用住宅を所有する市民、建築事業者		住宅の改修等を支援し、住環境の向上と市内建築業の振興を図ります。				
内取 容組	市内在住の方が所有する自己用住宅の長寿命化、省エネルギー化やバリアフリー化などの改修を行う場合、工事費の一部を助成します。（対象工事費の10%以内、限度額は一般世帯10万円、一般世帯（空き家）20万円、子育て世帯20万円、子育て世帯（空き家）30万円、太陽光発電及びペレットストーブの導入は5万円）						
実績	補助件数：293件 ・一般世帯248件（うち空き家17件） ・子育て世帯43件（うち空き家11件） ・太陽光発電2件 ・ペレットストーブ0件						
方今 向後 性の	引き続き、既存住宅ストックの有効活用を促進し、住環境の改善と市内建築業の振興を図ります。						

事業名： 空き家バンク事業

担当部署： 建築課 建築係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	185	125					125
目的	対 象		意 図				
	空き家所有者		空き家の活用を促進し、良好な住環境の維持を図ります。				
内取 容組	空き家に関する相談対応、空き家バンクの活用による空き家の流通促進及び適正管理を周知します。						
実績	・ 空き家相談会 相談件数：4件 ・ 空き家バンク登録件数：1件 ・ 固定資産税納税通知書に空き家バンク周知文を同封						
方今 向後 性の	空き家情報の収集や制度の周知に努め、空き家の利活用を推進します。						

目標	2 豊かな自然と共生する安心なまち	取組分野	5. 生活基盤
----	-------------------	------	---------

能取漁港整備特別会計

目的	能取漁港の背後地に造成した能取工業団地の施設管理及び土地の売却を行います。																																																																						
主な取組内容	①能取工業団地の維持管理を行います。 ・公害防止施設の管理 ・団地内街路灯等の管理 ②能取工業団地の土地の売却を行います。																																																																						
主な実績	①能取工業団地の維持管理 【収入】 ・公害防止施設使用料 17,801 千円 ・雑入 325 千円 【支出】 ・能取工業団地維持管理 16,929 千円 ・污水处理施設維持管理 16,265 千円 ②能取工業団地の土地の売却 ・土地売却収入 0 千円 【近年の販売実績】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>取引先</th> <th>面積 (㎡)</th> <th>年度</th> <th>金額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・日本天然素材株式会社</td> <td>3,359</td> <td>(H20年度)</td> <td>10,752</td> </tr> <tr> <td>・網走合同定置</td> <td>2,000</td> <td>(H20年度)</td> <td>6,221</td> </tr> <tr> <td>・日本ホワイトファーム株式会社</td> <td>300</td> <td>(H22年度)</td> <td>1,080</td> </tr> <tr> <td>・市有財産整備特別会計</td> <td>52,962</td> <td>(H23年度)</td> <td>235,000</td> </tr> <tr> <td>・市有財産整備特別会計</td> <td>25,000</td> <td>(H27年度)</td> <td>97,500</td> </tr> <tr> <td>・株式会社ノースエナジー</td> <td>6,290</td> <td>(H28年度)</td> <td>19,526</td> </tr> <tr> <td>・日本ホワイトファーム株式会社</td> <td>8,400</td> <td>(H28年度)</td> <td>23,814</td> </tr> <tr> <td>・株式会社WIND-SMILE</td> <td>60,443</td> <td>(H29年度)</td> <td>163,456</td> </tr> <tr> <td>・有限会社北海エクスプレス</td> <td>3,250</td> <td>(H31年度)</td> <td>10,413</td> </tr> <tr> <td>・合同会社網走バイオマス第3発電所</td> <td>10,865</td> <td>(H31年度)</td> <td>29,281</td> </tr> <tr> <td>・株式会社WIND-SMILE</td> <td>780</td> <td>(R 2年度)</td> <td>2,102</td> </tr> <tr> <td>・網走合同定置</td> <td>1000</td> <td>(R 2年度)</td> <td>3,080</td> </tr> <tr> <td>・合同会社網走バイオマス第3発電所</td> <td>836</td> <td>(R 3年度)</td> <td>2,253</td> </tr> <tr> <td>・合同会社網走バイオマス第3発電所</td> <td>5355</td> <td>(R 3年度)</td> <td>14,844</td> </tr> <tr> <td>・網走第一水産加工業協同組合(過年度分納分)</td> <td>0</td> <td>(R 3年度)</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>・網走第一水産加工業協同組合</td> <td>2,337</td> <td>(R 4年度)</td> <td>6,309</td> </tr> </tbody> </table> 【売却可能総面積】 ・売却済面積 496,173 ㎡ ・未売却面積 443,884 ㎡ ・未売却面積 52,289 ㎡ ※ 令和4年度に道路用地等の未売却用地を売却用地に変更したことに伴い、売却可能総面積が7,365㎡増となった。 ③特別会計経営に係る収支状況 実質収支 令和5年度 ▲138,655 千円 令和4年度 ▲141,776 千円			取引先	面積 (㎡)	年度	金額 (千円)	・日本天然素材株式会社	3,359	(H20年度)	10,752	・網走合同定置	2,000	(H20年度)	6,221	・日本ホワイトファーム株式会社	300	(H22年度)	1,080	・市有財産整備特別会計	52,962	(H23年度)	235,000	・市有財産整備特別会計	25,000	(H27年度)	97,500	・株式会社ノースエナジー	6,290	(H28年度)	19,526	・日本ホワイトファーム株式会社	8,400	(H28年度)	23,814	・株式会社WIND-SMILE	60,443	(H29年度)	163,456	・有限会社北海エクスプレス	3,250	(H31年度)	10,413	・合同会社網走バイオマス第3発電所	10,865	(H31年度)	29,281	・株式会社WIND-SMILE	780	(R 2年度)	2,102	・網走合同定置	1000	(R 2年度)	3,080	・合同会社網走バイオマス第3発電所	836	(R 3年度)	2,253	・合同会社網走バイオマス第3発電所	5355	(R 3年度)	14,844	・網走第一水産加工業協同組合(過年度分納分)	0	(R 3年度)	300	・網走第一水産加工業協同組合	2,337	(R 4年度)	6,309
取引先	面積 (㎡)	年度	金額 (千円)																																																																				
・日本天然素材株式会社	3,359	(H20年度)	10,752																																																																				
・網走合同定置	2,000	(H20年度)	6,221																																																																				
・日本ホワイトファーム株式会社	300	(H22年度)	1,080																																																																				
・市有財産整備特別会計	52,962	(H23年度)	235,000																																																																				
・市有財産整備特別会計	25,000	(H27年度)	97,500																																																																				
・株式会社ノースエナジー	6,290	(H28年度)	19,526																																																																				
・日本ホワイトファーム株式会社	8,400	(H28年度)	23,814																																																																				
・株式会社WIND-SMILE	60,443	(H29年度)	163,456																																																																				
・有限会社北海エクスプレス	3,250	(H31年度)	10,413																																																																				
・合同会社網走バイオマス第3発電所	10,865	(H31年度)	29,281																																																																				
・株式会社WIND-SMILE	780	(R 2年度)	2,102																																																																				
・網走合同定置	1000	(R 2年度)	3,080																																																																				
・合同会社網走バイオマス第3発電所	836	(R 3年度)	2,253																																																																				
・合同会社網走バイオマス第3発電所	5355	(R 3年度)	14,844																																																																				
・網走第一水産加工業協同組合(過年度分納分)	0	(R 3年度)	300																																																																				
・網走第一水産加工業協同組合	2,337	(R 4年度)	6,309																																																																				
今後の方向性	庁内関係部署及び経済団体等と情報交換を行い、効果的な企業立地（誘致）を推進します。																																																																						

目標	3	ひとが集いにぎわいと活力を生むまち	取組分野	1. 農林業
----	---	-------------------	------	--------

事業名： ジャガイモシロシストセンチュウ緊急防除事業 担当部署： 農林課 農業振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		35,455	35,215		34,982			233
目的	対 象		意 図					
	農業者		ジャガイモシロシストセンチュウが早期に検出限界以下となるよう対策を講じ、良品質な畑作物の安定生産を図ります。					
内取組	国が実施する緊急防除対策として、発生圃場のジャガイモシロシストセンチュウが早期に検出限界以下となるよう防除対策に取り組む農業者へ防除協力金を交付するほか、まん延防止対策に係る周知・注意喚起を行います。							
実績	・防除協力金 33,705千円（11戸 55.41ha） ・巡回指導の際に蔓延防止対策の周知・注意喚起							
方今向後の性	引き続き、ジャガイモシロシストセンチュウが早期に検出限界以下となるよう対策を講ずるとともに、まん延防止対策を実施します。							

事業名： 持続的畑作生産体系確立緊急対策事業 担当部署： 農林課 農業振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	121,567	119,564		119,564			
目的	対 象		意 図				
	農業者		持続可能な畑作生産体系の確立を図り、網走農業の発展を図ります。				
内取 容組	労働力不足や連作障害リスク等、畑作産地における課題への対応力強化に向けた取り組みに対し助成します。 (ソフト事業：10/10、ハード事業：1/2)						
実績	補助金 ①ソフト事業 補助対象者：オホーツク網走農業協同組合 他 補助金額：27,890千円 ②ハード事業 補助対象者：11利用組合 農業用機械21台 補助金額：91,674千円						
方今 向後 性の	畑作産地における様々な課題への対応力強化に向けた取り組みへの支援に努め、畑作産地の持続的発展を図ります。						

事業名： 肥料価格高騰支援金給付事業 担当部署： 農林課 農業振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	21,120	14,373	10,000			4,373	
目的	対 象		意 図				
	農業者		安定的な営農に取り組めるよう、肥料の価格高騰による農業者の負担軽減を図ります。				
内取 容組	肥料や飼料などの農業資材価格が急激に高騰したため、肥料代の一部を農業者に対し助成します。 (肥料購入に対し、1,200円／トン)						
実績	補助対象者数：233経営体（購入肥料総数11,977トン）						
方今 向後 性の	JAとともに国に対し支援対策を継続して要望していきます。						

事業名： 農業農村多面的機能発揮促進事業 担当部署： 農林課 耕地林務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	153,841	153,788		114,238			39,550
目的	対 象	意 図					
	市民（郊外地区）	道路や水路などの維持管理のため、地域区会による組織を結成し、地域の良好な環境の保全を図ります。					
内取 容組	市内4つの地域協議会が行う道路や水路等の維持管理に係る活動経費に対し助成します。 （交付金負担割合：国1/2、道1/4、市1/4）						
実績	・ 交付金額：150,984千円（市負担割合1/4：37,746千円） 【西部地区 50,727千円、市地区 12,537千円、東部地区 35,042千円、南部地区 52,678千円】 ・ 補助単価：畑1,360円/10a（うち、市負担1,360円/10a×1/4=340円） ・ 事務費：2,804千円（うち、網走市4地区資源保全連絡協議会1,370千円、市分1,434千円）						
方今 向後 性の	農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮を図るため、道路や農業用水等の適切な管理を行うことにより、将来に引き継がれる農村環境の形成や担い手農家への農地集積の推進を図ります。						

事業名： 卯原内ダム等管理事業 担当部署： 農林課 耕地林務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	45,310	45,030		20,446		11,710	12,874
目的	対 象		意 図				
	西部地区農業者		国営西網走地区基幹水利施設を適正に維持管理し、農業生産性の向上と農業経営の安定化を図ります。				
内取 容組	農業用ダムを適正に維持管理するため、施設機械設備の管理、修繕や補修等を行います。						
実績	・維持管理業務 22,609千円 ・施設・機器修繕 1,803千円 (加圧ポンプ設備修繕・卯原内ダムデータ収録装置修繕等) ・工事請負費 19,693千円 (明渠浚渫工事等) ・備品購入費 925千円 ・利用戸数 86戸 (受益面積 3,129ha)						
方今 向後 性の	基幹水利施設等の適正な維持管理に努め、農業生産性の向上と農業経営の安定化を図ります。						

事業名： 斜網地区ダム等管理事業 担当部署： 農林課 耕地林務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	5,040	1,275				1,275	
目的	対 象	意 図					
	網走南部・東部地区農業者	国営西網走地区基幹水利施設を適正に維持管理し、農業生産性の向上と農業経営の安定化を図ります。					
内取 容組	斜網西部地区（網走市・清里町・斜里町・小清水町・大空町）基幹水利施設のダム維持管理を行う斜網地域維持管理協議会に対して、市町の受益面積に応じて負担金を交付します。						
実績	・ 協議会負担金：1,087千円（小水力発電収入3,744千円控除後） ・ 保険料：154千円 ・ 事務費：34千円 ・ 利用戸数：107戸（受益面積：4,357ha、負担割合：26.2%）						
方今 向後 性の	基幹水利施設等の適正な維持管理に努め、農業生産性の向上と農業経営の安定化を図ります。						

事業名： 道営担い手支援畑総事業分担金（5事業） 担当部署： 農林課 耕地林務係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		288,782	286,571		95,413	32,400	150,225	8,533
目的	対 象			意 図				
	農業者			農地の基盤整備を通じて、農業生産性の向上や生産経費の低減を図り、安定した農業経営の確立を図ります。				
内取 容組	土地改良法に基づく道営土地改良事業として、農地の区画整理、暗渠排水整備や土層改良などの基盤整備を行った受益農業者の負担（20％）を軽減するため、その一部を助成します。							
実績	①網走西部川向地区：事業費192,846千円（地元負担額 38,569千円）区画整理25.0ha ②平和地区：事業費247,074千円（地元負担額 53,254千円）区画整理19.0ha ③南部東第2地区：事業費350,217千円（地元負担額 70,131千円）暗渠排水26.3ha・区画整理24.8ha ④南部西第2地区：事業費541,709千円（地元負担額108,342千円）暗渠排水36.7ha・区画整理58.6ha ⑤網走藻琴第2地区：事業費 81,374千円（地元負担額 16,275千円）調査設計							
方今 向後 性の	引き続き、農業経営の安定化を図るため、農地の基盤整備を推進します。							

事業名： 鳥獣害防止対策事業 担当部署： 農林課 耕地林務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	7,079	5,867		260		29	5,578
目的	対 象		意 図				
	農業者、林業者		有害鳥獣による農林畜産業被害や人身被害等の低減を図ります。				
内取 容組	有害鳥獣の捕獲及びパトロールを実施します。						
実績	・捕獲件数 エゾシカ：478頭、キツネ：107頭、カラス：332羽、ドバト：1羽、キジバト：43羽、ヒグマ：3頭 ・パトロール出動回数：実22日（延べ56名）クマ出没、箱わな見回りのため						
方今 向後 性の	引き続き、有害鳥獣による農林畜産業被害の軽減に努めます。						

事業名： 農業担い手実践研修支援事業 担当部署： 農林課 農業振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	2,500	2,417				423	1,994
目的	対 象		意 図				
	農業者 (オホーツク網走農業協同組合)		優れた農業経営者や地域リーダーを育成し、網走農業の発展を図ります。				
内取 容組	オホーツク網走農業協同組合が新規就農者を対象に行う、圃場作業から経営管理までの実践的な技術・技能・知能を習得する研修の開催を支援します。(補助率1/2)						
実績	参加人数：新規就農者11名（1年生5名、2年生6名）						
方今 向後 性の	将来の農業経営者、地域のリーダーとなる農業の担い手を育成し、網走農業の発展を図ります。						

事業名： もち麦栽培促進事業

担当部署： 農林課 農業振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		1,000	305				305	
目的	対 象		意 図					
	農業者		もち麦の産地化に向けて栽培技術を確立し、網走農業の発展を図ります。					
内取 容組	もち麦の品質向上のため、試験栽培に協力する農業者へ作付面積に応じて支援を実施します。(1㎡当たり1,500円)							
実績	・試験栽培補助金 補助金額：200千円 件数：1件 補助対象面積：22 a ・もち麦保存用消耗品費（コンテナ等）、郵送費：105千円 ・成分分析の実施（実需者により無償で実施）							
方今 向後 性の	引き続き、試験栽培と分析を実施し、もち麦の産地化に向けた栽培技術の確立と品質のさらなる向上を図ります。							

事業名： 農業デジタル化推進事業補助金

担当部署： 農林課 農業振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		1,000	1,000				1,000	
目的	対 象		意 図					
	農業者 (オホーツク網走農業協同組合)		農業地図システムなどを活用した農業DXの推進により、網走農業の発展を図ります。					
内取 容組	農業における作業の精度向上及び効率化を目指して行う、衛星受信機の整備や新たな地図システムの活用に係る費用の一部を助成します。(補助率1/2 上限100万円)							
実績	自動操舵システムの精度向上に向けたGNSS基地局衛星受信機のアップグレード (受信可能衛星測位システムを2種類から5種類まで増加)							
方今 向後 性の	気象データ等をリアルタイムに把握できる地図システムの導入に対する助成を行い、作業の効率化及び収量の向上を図り、試験研究機関等とのデータ共有、連携強化により農業DXの実現に向けて取り組みます。							

事業名： あばしり和牛優良血統形成事業

担当部署： 農林課 農業振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		1,375	1,375					1,375
目的	対 象		意 図					
	和牛生産者 (オホーツクあばしり和牛生産改良組合)		市場から優良な血統の導入を進めるとともに、地域外への流出を防ぎ、優秀な母系（繁殖雌牛）集団の形成を図ります。					
内取 容組	地域内での繁殖雌牛の更新に係る導入費及び市場に出す際のゲノム検査料金の一部を補助します。 (対象経費の1/3以内)							
実績	・ 補助対象者：オホーツクあばしり和牛生産改良組合 ・ 導入雌牛数：13頭、自家保留牛数：49頭、ゲノム検査数：94頭							
方今 向後 性の	引き続き、優秀な母系集団の形成を推進し、ブランドの向上を図ります。							

事業名： 森林整備補助金

担当部署： 農林課 耕地林務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	25,056	24,164		9,272			14,892
目的	対 象		意 図				
	森林所有者（網走地区森林組合）		民有林の資源造成及び森林が有する公益的な機能の充実に図ります。				
内取 容組	網走市森林整備計画に基づき、網走地区森林組合が行う計画的な森林整備事業を支援します。						
実績	①造 林：補助件数 85件、補助金額 19,422千円、面積延べ 181.62ha ②下草刈：補助件数 58件、補助金額 2,620千円、面積 174.64ha ③枝打ち：補助件数 14件、補助金額 303千円、面積 35.09ha ④除間伐：補助件数 22件、補助金額 1,163千円、面積 58.16ha ⑤その他（民有林総合整備促進事業補助金）補助金額 656千円						
方今 向後 性の	ゼロカーボンシティの実現に向け、温室効果ガス吸収量の確保や森林の若返りを図るなど、森林の多面的な機能を発揮させるために、民有林の整備を継続して実施します。						

事業名： 市有林整備事業

担当部署： 農林課 耕地林務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	14,938	14,075		5,608		5,770	2,697
目的	対 象		意 図				
	市民		森林が有する公益的な機能の充実を図ります。				
内取 容組	市有林における植栽、保育（下刈、間伐）を計画的に実施するとともに、伐期を迎えた市有林については伐採を実施し、売却を進めます。						
実績	・ 作業委託料 14,000千円 （うち、人工造林：5.84ha, 5,082千円 下刈：14.53ha, 3,674千円 主伐：4.34ha, 4,026千円 間伐：1.82ha, 825千円 その他委託：393千円） ・ 作業路賃貸料 75千円						
方今 向後 性の	計画的かつ継続的な市有林の造林を実施します。						

目標	3	ひとが集いにぎわいと活力を生むまち	取組分野	2. 水産業
----	---	-------------------	------	--------

事業名： 増養殖技術指導事業 担当部署： 水産漁港課 漁業振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	500	304					304
目的	対 象		意 図				
	市内漁業関係者		増養殖技術を有する専門家から技術指導を受ける体制を構築することで、当市の種苗生産技術を向上させ、安定的な生産体制の構築を図ります。				
内取 容組	ホッキ、シジミ種苗および初期肥料（植物プランクトン）の生産と、それらに関わる技術の向上及び生産体制の安定化を図ります。						
実績	漁業協同組合等の種苗生産担当者が、北海道立総合研究機関の元研究職員による技術指導を受け、ホッキ、シジミ種苗および初期肥料（植物プランクトン）の生産とそれらに関わる技術の向上を図りました。						
方今 向後 性の	一定の成果が得られたことから令和5年度で事業完了とします。						

事業名： 網走湖シジミ種苗生産支援事業 担当部署： 水産漁港課 漁業振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	1,400	1,400					1,400
目的	対 象		意 図				
	網走湖漁業者（西網走漁業協同組合）		水環境の変化によりシジミ資源が激減した網走湖において、西網走漁業協同組合が取り組んでいるシジミ種苗生産への支援を行うことで、ヤマトシジミ資源の早期回復を図ります。				
内取 容組	令和4年度に整備したシジミの大規模種苗生産施設を活用して生産技術の確立を図ります。						
実 績	・ 補助対象者：西網走漁業協同組合 ・ 事業実績：着底稚貝 626万粒						
方今 向後 性の	引き続き、種苗生産に係る技術の確立に必要とされるデータと知見の集積を図ります。						

事業名： ウニ増養殖試験事業 担当部署： 水産漁港課 漁業振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		1,193	1,193					1,193
目的	対 象			意 図				
	沿岸漁業者（網走漁業協同組合）			ウニの増養殖技術を確立することにより、漁業者の所得の安定を目指します。				
内取 容組		ウニ人工種苗を育成し、安定した生産のための養殖方法の検討、給餌と成長に関する知見の集積、資源状況や放流の試験調査を支援します。						
実績		・補助対象者：網走漁業協同組合 ・事業実績：ウニ増養殖の事業化に向けたデータの蓄積が図られました。 25,535粒（平均殻長 11.5mm）のカゴ養殖を実施						
方今 向後 性の		引き続き、事業化に向けた試験を支援します。						

事業名： 能取湖ホタテ稚貝へい死対策事業 担当部署： 水産漁港課 漁業振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	32,300	32,230		5,000		27,230	
目的	対 象		意 図				
	能取湖漁業者（西網走漁業協同組合）		令和5年3月に確認された能取湖のホタテ稚貝へい死について、漁業の速やかな回復とへい死原因の究明を行うことにより、能取湖の漁業経営の安定化を目指します。				
内 取 容 組	へい死稚貝の回収・処理、生存貝の放流追跡、有識者等によるへい死原因の調査を実施します。						
実 績	①へい死稚貝の回収・処理 ②生存貝の放流追跡調査の実施 ③能取湖ホタテ稚貝斃死対策検討委員会の開催 3回 ④モニタリング調査等の実施						
方今 向後 性の	へい死原因の特定に向けて、引き続き対策検討委員会にて調査及び検討を行います。						

事業名： あばしり海の幸PR事業 担当部署： 水産漁港課 漁政係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	2,106	1,802					1,802
目的	対 象		意 図				
	漁業者、水産加工事業者、水産物小売事業者		水産物や水産加工品の販路拡大、普及促進を図り、水産業の振興を目指します。				
内取 容組	水産物や水産加工品の販路拡大のため市内外でのPRや地産地消に取り組みます。						
実績	①東京農業大学食堂に地場水産物定食を提供 全3回実施（提供品目：ホタテ、ほっけ、いくら） ②市内全小中学校に地場水産物給食を提供 全3回実施（提供品目：ホタテ2回、ほっけ） ③首都圏飲食店等への水産物・水産加工品の販路開拓およびPR 厚木市物産フェアへの出店、首都圏飲食店への水産物あっせん・紹介						
方今 向後 性の	引き続き、市内小中学校、大学、首都圏を中心としたPRを強化し、地場水産物・水産加工品の販路拡大、普及促進を図ります。						

事業名： 外国人技能実習生受入支援事業 担当部署： 水産漁港課 漁政係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	2,633	938					938
目的	対 象		意 図				
	市内外国人技能実習生受入事業者		市内事業者の外国人技能実習生の受け入れを促進することで地元産業の活性化を図ります。				
内 取 容 組	①外国人技能実習生の入国時研修の会場使用料の一部を助成します。 ②外国人技能実習生の技能検定費用の一部を助成します。						
実 績	①会場使用料・・・1団体 利用施設（ソレイユ網走、エコセンター2000、北コミュニティーセンター） ②検定費用・・・6団体 108名						
方今 向後 性の	引き続き、外国人技能実習生の受け入れを支援します。						

事業名： ホタテ消費拡大緊急対策事業

担当部署： 水産漁港課 漁政係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	12,285	10,400					10,400
目的	対 象		意 図				
	漁業者、水産加工事業者、水産物小売事業者店		福島第一原発ALPS処理水放出に伴い、中国が日本からの水産物の輸入を全面停止したことで、網走市の主要水産物であるホタテ貝の在庫滞留、価格低下が予想されることから消費・販路拡大支援を実施します。				
内取容組	網走産ホタテの消費拡大・販路拡大のため、市内外でPRや販売促進の取り組みを実施します。						
実績	①首都圏飲食店におけるフェアの実施・・・122店舗 ②市内飲食店におけるフェアの実施・・・18店舗 ③市民向け冷凍ホタテ即売会・・・2,000kg ④東京農業大学世田谷・厚木キャンパスでのフェアの実施・・・850食						
方今 向後 性の	令和5年度の単年度事業ですが、今後の状況に応じて必要な対策を検討します。						

目標	3 ひとが集いにぎわいと活力を生むまち	取組分野	3. 観光
----	---------------------	------	-------

事業名： オホーツク網走マラソン開催負担金 担当部署： 観光課 観光振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	13,300	13,300				7,986	5,314
目的	対 象		意 図				
	観光事業者及びランナー		マラソンの開催により地域経済の活性化を図るとともに、市民のホスピタリティ精神を育成します。				
内取容組	市民ボランティアや市内企業・団体と協働して「オホーツク網走マラソン2023」を開催します。						
実績	・開催日 : 9月24日 ・エントリー数：フルマラソン 2,180名、5km 264名、3km 76名 計2,520名 ・出走者数 : フルマラソン 1,957名、5km 225名、3km 66名 計2,248名 ・大会運営スタッフ数：1,091名（ボランティア697名、実行委員会・市職員394名）						
方今向後の性	第10回開催を迎える令和6年度は記念イベント等を実施するなど、引き続き、満足度の高い大会を目指し、地域経済の活性化を図ります。						

事業名： 地域DMO推進支援事業 担当部署： 観光課 広域観光推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	28,117	23,925					23,925
目的	対 象		意 図				
	観光事業者		観光事業者と連携して、魅力ある観光地づくりを推進し、観光産業の活性化を図ります。				
内取 容組	地域DMOである網走市観光協会の活動を支援します。 (多様な関係者の合意形成、マーケティング機能、市場開発やプロモーションなど)						
実績	支援対象 ①DMO専門人材の雇用3名 ②国内外への観光プロモーション ③網走観光戦略会議の開催（網走観光戦略会議年2回、網走観光戦略会議幹事会年3回） ④アドベンチャートラベルの推進（AT推進人材確保、旅行商品造成販売、情報発信、受入環境整備）						
方今 向後 性の	引き続き、地域DMOが行う観光地づくりを支援します。						

事業名： 長期滞在型観光推進事業補助金 担当部署： 観光課 広域観光推進係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		2,000	1,485					1,485
目的	対 象		意 図					
	観光客		ワーケーションや長期滞在型の誘客促進を図ります。					
内取 容組	テレワークやワーケーションといった新たな働き方と過ごし方が広まっている中、網走市観光協会が実施する滞在型観光の推進を支援します。							
実績	①長期滞在型プラン「網走ステイOFF」の造成・大手検索サイトインフィールド広告やSNSでの広告発信（広告表示回数計：621万回、クリック回数計：17,200回） ②長期滞在型プラン「網走ステイOFF」の実施：2名利用							
方今 向後 性の	今後も網走市観光協会とともに、長期滞在型の誘客促進施策を検討します。							

事業名： 地域資源活用型観光推進事業

担当部署： 観光課 広域観光推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	5,250	5,073					5,073
目的	対 象		意 図				
	観光事業者		地域資源を活用したアドベンチャートラベルの推進により地域経済の活性化を図ります。				
内取 容組	アドベンチャートラベルによる誘客促進に向けたコンテンツや受入環境を整備します。						
実績	①体験型アクティビティ実施環境整備：サイクリングアクティビティ造成に向けた講習会の実施（3回）・コース造成 ②体験型アクティビティ販路構築：商談会・観光販売向け・海外向けのPV作成（2本）、冬アクティビティのチラシ作成 ③体験型観光コンテンツの造成・受入環境整備：教育旅行向けコンテンツ造成（メニューの複合化）、教育旅行資料動画作成（1本） ④流水チャーターフライトを活用したインバウンド向け旅行商品の販売（47名参加）						
方今 向後 性の	引き続き、網走市観光協会などと連携し、体験型観光の推進を図ります。						

事業名： 観光デジタルプロモーション事業

担当部署： 観光課 広域観光推進係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		16,718	16,718				3,800	12,918
目的	対 象		意 図					
	観光客及び観光事業者		デジタル技術を活用した効果的な観光プロモーションを実施します。					
内取 容組	網走の魅力をもとめた観光プロモーション動画や個性的なバナーなどを活用し、広告などを効率的に全国に配信するデジタルプロモーションを実施します。							
実績	①広告動画視聴回数：176万回 ②ウェブサイト新規ユーザー数：11万人 ③ウェブサイト平均エンゲージメント率：60%							
方今 向後 性の	引き続き、デジタル技術を活用した情報発信方法の最適化や、掲載内容・デザインを磨き上げ、効果的な観光プロモーションを実施します。							

事業名： 観光デジタルマーケティング事業

担当部署： 観光課 広域観光推進係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		3,042	3,042					3,042
目的	対 象		意 図					
	観光客及び観光事業者		デジタル技術を活用したデータ集積、分析により、観光プロモーションの最適化を図ります。					
内取 容組	インターネットやSNSによる動画広告の配信結果に関して、視聴したユーザーデータ及びウェブサイトへ来訪したユーザーデータを分析し、効率的な観光プロモーションを実施します。							
実績	ウェブサイト流入分析、来訪計測、ブランドリフト調査などを実施し、観光プロモーションの最適化及び効果検証を実施							
方今 向後 性の	引き続き、デジタル推進参与の知見や広域連携・地域連携DMOなどのマーケティング調査を参考に、効率的な観光プロモーションを実施します。							

目標	3	ひとが集いにぎわいと活力を生むまち	取組分野	4. 商工業
----	---	-------------------	------	--------

事業名： 中小企業者等資金貸付事業（３事業） 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)	
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R5	728,965	491,785				491,785		
目的	対 象		意 図					
	中小企業者等		中小企業者等に対する金融の円滑化を図ります。					
内取 容組	中小企業者等に対する融資が円滑に実行されるよう、市内の金融機関に融資の原資を預託します。							
実績	・ 貸付金額：681,920千円（82件） （内訳）一般資金：681,920千円（82件） ・ 貸付残高：1,095,899千円（196件） （内訳）一般資金：1,082,711千円（194件）、経営安定資金：2,388千円（1件）、起業化等資金：10,800千円（1件） ・ 預託金額：491,785千円 （内訳）一般資金：477,105千円、経営安定資金：7,329千円、起業化等資金：7,351千円							
方今 向後 性の	中小企業者等の経営の安定を図るため、継続して取り組みます。							

事業名： 中小企業伴走型DX推進支援事業補助金 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		3,000	2,542				2,542	
目的	対 象		意 図					
	市内事業者		デジタル時代のビジネス変革に対応するため、地域のデジタル化を図ります。					
内取 容組	専門家による相談支援体制を構築し、市内事業者のDX推進に向けた取り組みを支援します。							
実績	・ワンストップ相談・支援窓口 : 1,549千円 伴走支援実績 7社 ・デジタル化導入支援 : 200千円 導入実績 2社 ・デジタル推進事例広報 : 410千円 掲載事例件数 3件 ・先進事例発信事業・各種セミナー等の開催 : 383千円 講演会開催回数 2回 参加人数 計63名							
方今 向後 性の	引き続き、市内事業者のデジタル化を推進します。							

事業名： 中心市街地コワーキングスペース利用促進事業補助金 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		1,200	1,200				1,200	
目的	対 象		意 図					
	市民及び事業者		コワーキングスペースの利用促進を図り、新たな人の流れや交流の場を創出し、中心市街地の活性化を図ります。					
内取 容組		リモートワーク等の多様な働き方に対応する拠点として、まちづくり会社が取り組むコワーキングスペースの利用促進を支援します。						
実績		①コワーキングスペースを活用したセミナー：2回開催 参加者：41名 ②市民向けPRイベントや交流イベント：2回開催 参加者：830名 ③市民無料開放イベント（縁日など）：1回開催 参加者：200名 ④WEBによるPR（ユーチューブ、SNSなど）						
方今 向後 性の		引き続き、コワーキングスペースの利用促進を支援し、中心市街地の活性化を図ります。						

事業名： 網走駅駐輪場整備事業

担当部署： 都市整備課 建設係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	3,000	2,890					2,890
目的	対 象		意 図				
	市民		網走駅の利用環境の向上と利用促進を図ります。				
内取 容組	網走駅の駐輪場を整備します。						
実績	整備内容：駐輪場設置 1基（駐輪可能台数14台、5.6m×1.9m）						
方今 向後 性の	令和5年度に完了しました。						

目標	3 ひとが集いにぎわいと活力を生むまち	取組分野	4. 商工業
----	---------------------	------	--------

能取漁港整備特別会計

目的	能取漁港の背後地に造成した能取工業団地の施設管理及び土地の売却を行います。			
主な取組内容	①能取工業団地の維持管理を行います。 ・公害防止施設の管理 ・団地内街路灯等の管理 ②能取工業団地の土地の売却を行います。			
主な実績	①能取工業団地の維持管理 【収入】 ・公害防止施設使用料 17,801 千円 ・雑入 325 千円 【支出】 ・能取工業団地維持管理 16,929 千円 ・汚水処理施設維持管理 16,265 千円 ②能取工業団地の土地の売却 ・土地売却収入 0 千円 【近年の販売実績】 ・日本天然素材株式会社 3,359 m ² (H20年度 10,752 千円) ・網走合同定置 2,000 m ² (H20年度 6,221 千円) ・日本ホワイトファーム株式会社 300 m ² (H22年度 1,080 千円) ・市有財産整備特別会計 52,962 m ² (H23年度 235,000 千円) ・市有財産整備特別会計 25,000 m ² (H27年度 97,500 千円) ・株式会社ノースエナジー 6,290 m ² (H28年度 19,526 千円) ・日本ホワイトファーム株式会社 8,400 m ² (H28年度 23,814 千円) ・株式会社WIND-SMILE 60,443 m ² (H29年度 163,456 千円) ・有限会社北海エクスプレス 3,250 m ² (H31年度 10,413 千円) ・合同会社網走バイオマス第3発電所 10,865 m ² (H31年度 29,281 千円) ・株式会社WIND-SMILE 780 m ² (R 2年度 2,102 千円) ・網走合同定置 1000 m ² (R 2年度 3,080 千円) ・合同会社網走バイオマス第3発電所 836 m ² (R 3年度 2,253 千円) ・合同会社網走バイオマス第3発電所 5355 m ² (R 3年度 14,844 千円) ・網走第一水産加工業協同組合(過年度分納分) 0 m ² (R 3年度 300 千円) ・網走第一水産加工業協同組合 2,337 m ² (R 4年度 6,309 千円) 【売却可能総面積】 ・売却済面積 496,173 m ² ・売却済面積 443,884 m ² ・未売却面積 52,289 m ² ※ 令和4年度に道路用地等の未売却用地を売却用地に変更したことに伴い、売却可能総面積が7,365m ² 増となった。 ③特別会計経営に係る収支状況 実質収支 令和5年度 ▲138,655 千円 令和4年度 ▲141,776 千円			
今後の方向性	庁内関係部署及び経済団体等と情報交換を行い、効果的な企業立地（誘致）を推進します。			

目標	3	ひとが集いにぎわいと活力を生むまち	取組分野	5. 産業振興
----	---	-------------------	------	---------

事業名： 「おいしいまち網走」PR事業 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		854,991	832,901				832,901	
目的	対 象		意 図					
	市内事業者		ふるさと納税制度を活用し、地場特産品のPRと地場産業の活性化を図ります。					
内取 容組		ふるさと納税制度により寄附をされた市外の方に、謝礼として地場特産品を贈呈します。						
実 績		・ 寄附サイト導入数：12 （ふるさとチョイス、ふるぽ、ANAのふるさと納税、楽天、さとふる、ふるなび、au PAY、G-Call、ふるさと納税ニッポン、ふるさとぶらす、JAL、ぺいふる） ・ 市内事業所数：51件 ・ 商品数 ：1,189商品 ・ 寄附実績額 ：1,563,872千円 ・ 寄附件数 ：73,795件						
方今 向後 性の		引き続き、ふるさと納税制度を活用し、地場産業の振興及びふるさと寄附金による収入確保に取り組みます。						

事業名： 地場産品生産性向上設備整備事業補助金 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	127,000	96,183				96,183	
目的	対 象		意 図				
	事業者		ふるさと寄附返礼品を取り扱う事業者の経営基盤の強化及び地域経済の好循環を図ります。				
内取 容組	地場産品の生産性向上に資する設備等の整備に対して費用の一部を助成します。						
実 績	・ 補助件数 : 5件 ・ 補助金交付決定額 : 126, 933千円（うち、30, 750千円は令和6年度へ繰越） ・ 補助金額 : 96, 183千円						
方今 向後 性の	引き続き、ふるさと納税に係る返礼品の充実を目指す事業者を支援し、地場産業の活性化を図ります。						

事業名： 官民連携公有地等利活用推進事業 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	2,475	2,119	312			1,807	
目的	対 象		意 図				
	市民及び出所者等		誰もが自立した生活を送れるよう、共生型地域社会の実現を目指します。				
内取 容組	網走市リエントリー委員会に所属する事業者と連携し、共生型地域社会の実現に向けた取り組みを支援します。						
実績	①網走市リエントリー委員会を開催 ②ブドウの定植・管理、かぼちゃの栽培・収穫を実施（収穫には受刑者等も参加） ③刑務所の受刑者に対して、出前授業を1回実施 ④広報リーフレットの作成 ⑤木桶の製作 ⑥事業者がワイン、日本酒を商品化						
方今 向後 性の	共生型地域社会実現のため、農福連携事業を推進します。						

事業名： 若者技能者人材育成・地元定着支援事業 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	2,000	774				774	
目的	対 象		意 図				
	若者技能者の人材育成など地元定着に取り組む市内事業者		社会インフラの整備補修に携わる技能者の技能向上、担い手の育成及び地元定着を図ります。				
内取 容組	若者技能者の資格取得、技能検定、技能講習等に伴う費用の一部を助成します。 また、更衣室、シャワー室、空調整備、分煙室、休憩所等の職場環境改善のための整備及び就労継続に資すると考えられる研修会等の開催、参加に要する費用の一部を助成します。						
実績	①資格取得等助成 補助件数：19件 補助金額：674千円 ②職場環境改善等助成 補助件数： 1件 補助金額：100千円						
方今 向後 性の	引き続き、若者技能者の地元定着の促進に努めます。						

事業名： 公共交通人材確保対策支援事業 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	1,250	1,133				1,133	
目的	対 象		意 図				
	公共交通事業者		地域公共交通網の維持・確保を図ります。				
内 取 容 組	公共交通事業者が、運転手確保のため新たに雇用しようとする者及びしている者に対し、大型二種免許もしくは普通二種免許取得費用を事業者が負担する（貸付制度で返済を免除するもの）場合に経費の一部を助成します。 また、職場定着のための職場改善に係る経費や研修会等への参加などに取り組む費用及び採用情報の発信に取り組む費用の一部を助成します。						
実 績	・バス（大型二種）：1社3名 481千円 ・タクシー（普通二種）：2社4名 335千円 ・職場改善（ハード事業）：2件 200千円 ・情報発信：10件 117千円						
方今 向後 性の	引き続き、人材確保に取り組む公共交通事業者を支援し、公共交通の維持・確保を図ります。						

目標	4 豊かなひとを育むまち	取組分野	1. 学校教育
----	--------------	------	---------

事業名： あばしり寺子屋開催事業 担当部署： 学校教育課 学務係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		64	46				46	
目的	対 象		意 図					
	児童		児童の学習課題の把握、低学年からの学習習慣の定着を図ります。					
内取 容組	東京農業大学生物産業学部と連携し、学生ボランティアによるサポート学習を行います。							
実績	・実施回数：9回（5月27日、6月24日、7月10日、7月22日、8月26日、9月9日、9月30日、11月4日、11月18日） ・延べ参加人数：55名（1年生 2名、2年生 21名、3年生 0名、4年生 5名、5年生 23名、6年生 4名）							
方今 向後 性の	引き続き、児童の学力・学習意欲の向上に努めます。							

事業名： 魅力あふれる授業づくり事業 担当部署： 学校教育課 学務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	676	626				626	
目的	対 象		意 図				
	教職員		学力向上推進講師を派遣し、授業の改善を図ります。				
内取 容組	学力向上推進講師を派遣し、授業の改善に向けた指導・助言を行います。						
実績	・白鳥台小学校授業研究会（6月22日）講師：佐野 亮子 氏（東京学芸大学非常勤講師） ・南小学校研究会（8月25日）講師：樺山 敏郎 氏（大妻女子大学家政学部児童学科教授） ・白鳥台小学校公開研究会（10月13日）講師：奈須 正裕 氏（上智大学総合人間学部教育学科教授） ・中央小学校公開研究会（10月20日）講師：樺山 敏郎 氏（大妻女子大学家政学部児童学科教授）						
方今 向後 性の	引き続き、授業改善を図ります。						

事業名： いじめ対策事業 担当部署： 学校教育課 学務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	10,080	10,080					10,080
目的	対 象		意 図				
	児童生徒		いじめの未然防止、早期発見・対応を図ります。				
内取 容組	いじめの実態を把握し、未然防止、早期発見・対応に向けた指導・助言を行うとともに、児童生徒に対する「いじめはどんな理由があっても許されない」ことへの意識醸成に取り組みます。						
実績	①いじめに関する調査の実施（年2回） ②いじめ防止啓発資料の作成 ③市内小中学校のいじめ対策への支援、相談カードの配布（小学1・3・5年生、中学1・3年生） ④いじめ問題調査委員会の運営補助						
方今 向後 性の	引き続き、いじめの未然防止、早期発見・対応を図るとともに、「いじめはどんな理由があっても許されない」ことに対する児童生徒の理解を深める取り組みを推進します。						

事業名： 網走市読書感想文コンクール開催事業 担当部署： 学校教育課 学務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	330	322					322
目的	対 象		意 図				
	児童生徒		読書の楽しさ、素晴らしさを体験させ、読書の習慣化を図り、さらに感動を文章で表現することを通じて、豊かな人間性や考える力を育みます。				
内取 容組	読書感想文を募り、コンクールを開催します。						
実 績	・ 応募作品数：1,590点（小学校1,167点、中学校423点） （小学校）1年生 101点、2年生 215点、3年生 177点、4年生 222点、5年生 215点、6年生 237点 （中学校）1年生 188点、2年生 181点、3年生 54点 ・ 賞：部門ごとに最優秀賞1点、優秀賞1点、佳作2点を選出						
方今 向後 性の	令和5年度で完了しました。						

事業名： 部活動あり方検討事業 担当部署： 学校教育課 学務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	2,431	158				158	
目的	対 象		意 図				
	児童生徒及び教職員		少子化により、従来の活動の継続が困難となっている学校部活動のあり方を見直し、子どもたちが将来にわたり各種活動を持続できる環境づくりを目指します。				
内取組	国及び北海道が示すガイドラインに沿い、学校部活動の今後のあり方と地域移行の方法などについて検討を進めます。						
実績	①検討協議会の設置（8月）及び会議開催（年度内2回） ②児童生徒、保護者及び教職員向けアンケート調査の実施 ③住民説明会の開催（11月）						
方今 向後 性の	引き続き、学校部活動の地域移行の実現に向けた将来的なあり方について、検討協議会で検討を進めます。						

事業名： 学校巡回図書整備事業 担当部署： 図書館 図書係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	750	750				700	50
目的	対 象		意 図				
	小学生		学校巡回図書「クリオネ文庫」の図書を更新し、児童の読書活動を支援します。				
内取 容組	小学校全クラスに配置している学校巡回図書（クリオネ文庫）について、図書の更新を行います。						
実 績	①新規図書購入：505冊 ②巡回対象：小学校全63クラス ③使用図書数：3,390冊（30冊/クラス、巡回用コンテナ数113）						
方今 向後 性の	引き続き、基金を活用しながら計画的に図書の更新を進めます。						

事業名： 学校給食費無償化事業

担当部署： 学校教育課 庶務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	135,467	128,624				128,624	
目的	対 象		意 図				
	児童生徒の保護者		保護者の経済的負担を軽減し、子育て支援の充実を図ります。				
内取 容組	年間の食数に1食あたりの単価を乗じた金額を各調理場へ交付します。						
実 績	補助金交付金額 ・桂ヶ岡地区共同調理場 28,928千円 ・向陽ヶ丘地区共同調理場 19,578千円 ・潮見地区共同調理場 25,870千円 ・南地区共同調理場 42,169千円 ・西部地区共同調理場 5,509千円 ・西小学校給食調理場 6,570千円						
方今 向後 性の	引き続き、保護者の経済的負担の軽減を図るため、給食費の無償化を実施します。						

事業名： 「夢の教室」開催事業

担当部署： スポーツ課 スポーツ振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		2,277	2,277				2,277	
目的	対 象		意 図					
	小学5年生（一部、4・6年生含む）		子どもたちに「夢を持つことの大切さ」や「仲間と協力することの大切さ」などを講義と実技を通じて伝え、児童の健全な育成を図ります。					
内取 容組	トップアスリート等が「夢先生」として市内全小学校を訪問し、「夢の教室」を開催します。							
実績	対面開催（9校13コマ） ①サッカー 播戸竜二さん 8月29日 中央小（24名）及び西が丘小（7名） ②ゴルフ 平瀬真由美さん 8月30日 網走小（24名）及び呼人小（8名） ③空手 杉本一樹さん 8月31日 網走小（26名）、9月1日 東小（8名）及び白鳥台小（10名） ④サッカー 山田隆裕さん 2月 6日 潮見小（26名）及び南小（20名） ⑤セパタクロー 青木沙和さん 2月 7日 潮見小（22名）及び西小（19名） ⑥フットサル 滝田学さん 2月 8日 潮見小（24名）及び南小（18名）							
方今 向後 性の	児童の健全な育成を図るため、継続して取り組みます。							

事業名： 小中学校特別支援教育支援員配置事業（2事業） 担当部署： 学校教育課 学務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	48,328	47,718				47,718	
目的	対 象		意 図				
	特別な支援を必要とする児童生徒		個々の適正に応じた柔軟な教育の推進を図ります。				
内取 容組	通常学級、特別支援学級における教育上特別な支援を必要とする児童生徒に対し、指導補助及び運営支援を行う支援員を配置します。						
実績	・ 支援員配置数：小学校 23名（網走小3名、中央小3名、西小2名、南小5名、潮見小8名、西が丘小2名） 中学校 6名（第一中1名、第二中1名、呼人中1名、第三中2名、第四中1名） ・ 支援内容：特別な支援を要する児童生徒に対する学習支援、健康・安全確保 基本的生活習慣確立のための日常生活上の介助、学習活動・教室間移動における介助						
方今 向後 性の	特別な支援を要する児童生徒が増加傾向にあるため、支援員の配置による学校教育全体の支援を継続します。						

事業名： 児童生徒カウンセリング事業 担当部署： 学校教育課 学務係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		5,056	4,019				4,019	
目的	対 象		意 図					
	児童生徒及びその保護者、教職員		児童生徒の心の悩みの深刻化やいじめ・不登校等の未然防止、早期発見・早期対応を図ります。					
内取組	スクールカウンセラーによる小中学校への巡回カウンセリングを行います。							
実績	・ 配置人数：5名 ・ 年間勤務日数：延べ242日							
方今 向後 性の	引き続き、スクールカウンセラーによる児童・生徒へのカウンセリング、教職員・保護者への助言等を行います。							

事業名： 部活動指導員配置事業 担当部署： 学校教育課 学務係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		1,528	1,361				1,361	
目的	対 象		意 図					
	生徒及び教職員		学校部活動の充実と教職員の負担軽減を図ります。					
内取 容組		技術的な指導に従事する部活動指導員を配置します。						
実 績		・ 第一中学校：1名（バレー部 12カ月） ・ 第四中学校：1名（卓球部 12カ月）						
方今 向後 性の		引き続き、学校をはじめ、地域や各種団体と情報交換しながら指導者の確保に努めます。						

事業名： 地域学校協働活動事業 担当部署： 社会教育課 生涯学習係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	1,261	1,227		357			870
目的	対 象		意 図				
	児童及び生徒		家庭・地域が一体となって学校の活動を支援し、地域ぐるみで子どもを育てる体制をつくります。				
内取 容組	小中学校、養護学校からの要請に基づき、学習支援、部活動補助、登下校時の安全指導など、各種学校支援を市民ボランティアの協力を得て実施する「学校支援地域本部事業」と、市民や市民団体が授業の講師を務める「まちの達人出前事業」を実施します。						
実績	①学校支援地域本部事業 16校/82件、ボランティア派遣数延べ3,377人 ②まちの達人出前事業 10校/21回						
方今 向後 性の	引き続き、市民ボランティアの協力を得て学校の活動を支援し、児童・生徒の健全な育成を推進します。						

事業名： 小中学校教材教具費（２事業） 担当部署： 学校教育課 学務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	36,712	32,931	2,488			516	29,927
目的	対 象	意 図					
	児童生徒	質の高い授業を通じ、学力の向上を図ります。					
内取 容組	授業等で使用する教材教具や消耗品、教職員が使用する指導書を購入します。						
実績	①小中学校教師用指導書、教科書の購入（89千円） ②教材の購入（小学校14,446千円、中学校12,867千円） ③通知表印刷費（478千円） ④ふるさと教育にかかる流水館入場料（19千円） ⑤地域体験活動費（516千円） ⑥知能検査実施（144千円） ⑦教職員被服貸与（246千円） ⑧卒業証書印刷代（262千円） ⑨社会科副読本印刷代（3,493千円） ⑩その他消耗品購入等（371千円）						
方今 向後 性の	引き続き、学力の向上を図るため、授業等に必要な教材等の整備に努めます。						

事業名： 小中学校改修事業（２事業） 担当部署： 学校教育課 庶務係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		161,700	156,989	12,466		106,300		38,223
目的	対 象		意 図					
	児童生徒		学校施設の長寿命化を図り、児童生徒の良好な学習環境を維持します。					
内取容組		適正な施設の維持を図るため、施設を改修します。						
実績		主な改修工事 ・網走小学校受水槽防水改修工事 4,653千円 ・西小学校屋内消火栓改修工事 5,940千円 ・南小学校屋体煙突改修工事 13,035千円 ・第三中学校屋体LED化工事 16,115千円 ・西小学校屋体屋根改修工事 37,400千円 ・呼人小学校多目的トイレ改修工事 4,444千円 ・第三中学校屋体天井改修工事 4,785千円 ・第四中学校屋上防水改修工事 25,630千円						
方今 向後 性の		学校施設等改修計画を基本としながら、学校施設の今後のあり方の検討を進め、安全・安心な学習環境を維持します。						

事業名： 小中学校トイレ改修事業（２事業） 担当部署： 学校教育課 庶務係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		149,765	131,659	24,448		103,900		3,311
目的	対 象		意 図					
	児童生徒、教職員		老朽化した設備を改修し、安心・安全な教育環境を維持します。					
内取 容組	児童生徒及び教職員用トイレを全面改修します。							
実 績	市内2校の児童生徒及び教職員用トイレ改修工事 ・ 東小 73,447千円 3箇所 ・ 第四中 58,212千円 2箇所							
方今 向後 性の	学校施設等改修計画を基本としながら、学校設備の計画的・効率的な長寿命化及び衛生環境の改善を図ります。							

事業名： 学生活動支援事業補助金

担当部署： 企画調整課 企画係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	1,600	1,464					1,464
目的	対 象		意 図				
	高校生、大学生		高校生や大学生等が行う地域の活性化や課題解決に向けた活動を支援し、主体的に社会参加する姿勢や創造力の育成及び学校の魅力向上を図ります。				
内取 容組	高校生や大学生等が行う地域の活性化や課題解決に向けた研究・研修等の活動に対し補助します。						
実績	・ 補助件数：5件 ・ 補助金額：1,464千円						
方今 向後 性の	引き続き、研究・研修等の活動を支援します。						

事業名： 網走南ヶ丘高校定時制生徒通学手段確保事業 担当部署： 学校教育課 庶務係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		2,585	2,585					2,585
目的	対 象		意 図					
	網走南ヶ丘高校定時制生徒		網走南ヶ丘高校定時制生徒の下校時の安全確保を図ります。					
内取 容組	生徒が下校時に利用する乗り合いタクシー運賃の一部を補助します。							
実績	・ 令和4年度 利用日数208日 延べ1,635人利用（実利用人数13人） ・ 令和5年度 利用日数197日 延べ2,114人利用（実利用人数15人）							
方今 向後 性の	引き続き、下校時の安全確保を図ります。							

事業名： 大学給付型奨学金

担当部署： 学校教育課 学務係

学 費			財源内訳					(単位：千円)	
年度	予算現額	決算額	国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源		
R5	8,900	7,900				7,900			
目的	対 象		意 図						
	大学進学者		学業成績が優秀で向学心があるが、経済的理由で進学を諦める若者を経済的に支援することにより、社会に有用な人材を育成します。						
内取容組	返済が不要な入学準備金及び奨学金を支給します。								
実績	サン育英奨学金 7,900千円 ・令和3年度決定者（奨学金150千円×12カ月×1名、100千円×12カ月×1名-200千円※ 計2,800千円） ※学校区分の変更に伴う調整 ・令和4年度決定者（奨学金150千円×12カ月×2名 計3,600千円） ・令和5年度決定者（入学準備金250千円×2名、奨学金150千円×4カ月×1名、100千円×4カ月×1名 計1,500千円）								
方今 向後 性の	引き続き、社会に有用な人材を育成します。								

目標	4 豊かなひとを育むまち	取組分野	2. 社会教育
----	--------------	------	---------

事業名： 図書館図書整備事業 担当部署： 図書館 図書係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	6,757	6,757				133	6,624
目的	対 象		意 図				
	市民		市民の生涯学習活動（教養、調査研究、レクリエーション等）を支援するため、図書資料の整備充実を図ります。				
内取 容組	市民が読書に親しむ環境づくりや生涯学習に役立つ情報を提供するため、図書資料（図書・雑誌・新聞・視聴覚資料）を収集し、整備します。						
実績	①図書の購入：3,507冊（うち、リクエスト331冊） ②新聞・雑誌の購入：新聞9紙、雑誌666冊 ③視聴覚資料の購入：31点 【参考：令和5年度末蔵書数 206,414冊】						
方今 向後 性の	引き続き、計画的な更新を進め、図書の充実に努めます。						

事業名： 特別企画展開催事業 担当部署： 博物館 管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	613	613					613
目的	対 象		意 図				
	市民及び観光客		網走の自然と歴史についての理解を深めます。				
内取 容組	網走の自然と歴史をテーマとした特別企画展を開催します。						
実績	特別企画展の総入場者数：2,769名 ①自然展「夜のいきもの展」（8～9月） 入場者数：1,489名 						

事業名： 自主学習グループ活動促進事業 担当部署： 社会教育課 生涯学習係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	710	695					695
目的	対 象		意 図				
	市民団体		自主的に学習会・講習会などを開催する市民団体・サークル等へ講師謝金を助成し、市民の生涯学習の推進を図ります。				
内取 容組	市民団体・サークルが講師を招いて開催する講習会・実技講習などに、講師謝金を助成します。						
実績	利用団体12団体（講演会2件、実技講習10件）、参加者数167名						
方今 向後 性の	引き続き、市民団体の自主的な学習活動を支援し、市民団体の活動の充実と市民の生涯学習の推進を図ります。						

事業名： 青少年平和都市友好交流事業

担当部署： 市民活動推進課 市民活動推進係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		1,148	1,089				180	909
目的	対 象		意 図					
	市民（中学生）		平和都市宣言を踏まえ、戦争の悲惨さと平和の尊さを広く市民に伝え、平和学習の推進を図ります。					
内 取 容 組	平和の尊さや戦争の悲惨さを理解してもらうため、未来を担う中学生を沖縄戦終焉の地である友好都市の糸満市へ派遣します。							
実 績	①7月25日～28日 中学生6名を沖縄へ派遣 ②沖縄平和祈念公園や戦争体験講話による平和学習を実施 ③体験談の作文を広報紙に掲載							
方今 向後 性の	引き続き、中学生を糸満市へ派遣し、派遣生徒の体験談等を通じて広く市民に平和と友好の大切さを伝え、平和学習の推進を図ります。							

事業名： オホーツク・文化交流センターLED化事業 担当部署： 社会教育課 管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	358,500	325,479		16,200	292,900		16,379
目的	対 象		意 図				
	市民及び施設利用者		照明のLED化により、設備の長寿命化、脱炭素化を推進します。				
内取 容組	施設全体の照明機器とエコーホール舞台の調光設備のLED化を行います。						
実績	①LED化工事（第一工区）56,859千円、（第二工区）40,150千円、（第三工区）68,970千円 ②舞台照明設備LED化工事 159,500千円						
方今 向後 性の	令和5年度で完了しました。						

目標	4 豊かなひとを育むまち	取組分野	3. 文化
----	--------------	------	-------

事業名： モヨロ貝塚PR事業 担当部署： 博物館 管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	1,030	1,030					1,030
目的	対 象		意 図				
	市民及び観光客		モヨロ貝塚館及びモヨロ文化を広くPRします。				
内取 容組	モヨロ貝塚の一層の周知を図るため、広報活動及びモヨロ文化の理解を深める講座を実施します。						
実績	①モヨロ貝塚の広報活動 ・女満別空港での電照看板の掲示（通年） ・新聞、雑誌での案内広告の掲載（10回） ②モヨロ文化理解促進のための講座の開講 ・モヨロカレッジ（4回開講：7月1日：動物レプリカづくり、8月5日：土器づくり、9月16日：モヨロまつり、10月15日：市民講座） 参加者数：556名						
方今 向後 性の	引き続き、モヨロ貝塚の理解とPRを図るため、広報活動及び学習機会の充実に取り組みます。						

事業名： 企画展示事業 担当部署： 美術館 管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	4,292	3,933				1,060	2,873
目的	対 象		意 図				
	市民及び観光客		企画展を開催することで、市民への芸術文化への関心を高め、郷土作家への知名度を高めます。また、優れた作品を展示することで、近隣や県外の観光客にアピールし、交流人口を増やします。				
内取 容組	『所蔵作品展』、『子ども美術展』などの企画展を開催します。						
実績	①『所蔵作品展』 観覧者数 56名 ⑥荒井コレクション『川瀬巴水展』 観覧者数2,692名 ②『子ども美術展』 観覧者数305名 ⑦『写真道展』 観覧者数 111名 ③『高橋道雄小品展』 観覧者数129名 ⑧『雀夏宏展』 観覧者数 336名 ④『北海道書道展』 観覧者数222名 ⑨『高橋道雄の見た巴里』 観覧者数 317名 ⑤『夏の所蔵版画展』 観覧者数 99名 観覧者数合計 4,267名						
方今 向後 性の	引き続き、優れた作品展示をすることで市民への芸術文化への関心を高めるとともに、近隣や他県、観光客などの交流人口を増やします。						

事業名： 若手アーティスト作品展示事業 担当部署： 美術館 管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	380	337				337	
目的	対 象		意 図				
	市民及び観光客		次世代を担う若きアーティストを応援するため、市内公共施設などに作品を展示します。				
内取 容組	網走市出身のイラストレーターの展覧会、『雀夏宏展』一牛の歩み、犀のツノ。一を開催します。						
実 績	『雀夏宏展』一牛の歩み、犀のツノ。一を2月9日から3月3日まで開催しました。 観覧者数336名。						
方今 向後 性の	引き続き、若いアーティストを応援するとともに、市民に新鮮な感性の作品鑑賞の機会をつくるために継続して取り組みます。						

事業名： 芸術文化合宿推進事業

担当部署： 社会教育課 生涯学習係

事業名：芸術文化合宿推進事業			担当事務：社会教育課 生涯学習課				
年度	予算現額	決算額	財源内訳（単位：千円）				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	2,045	2,028					2,028
目的	対 象	意 図					
	芸術文化団体、市民	芸術文化団体の合宿受け入れを通じて、市民の芸術文化活動の推進を図るとともに、まちのにぎわいと芸術文化活動の拠点づくりを進めます。					
内取 容組	芸術文化合宿実行委員会への支援を通じて芸術文化団体の合宿の受け入れを推進します。						
実 績	・合宿受入数 7団体、109人（延べ268人） ・市民交流事業 演奏会3公演、成果展1回、ワークショップ2回、イベント参加1回						
方今 向後 性の	引き続き、芸術文化合宿実行委員会へ支援し、多様な分野の芸術文化団体を受け入れ、市民との交流を通じてまちの賑わいと芸術文化の振興を推進します。						

目標	4 豊かなひとを育むまち	取組分野	4. スポーツ
----	--------------	------	---------

事業名： 総合体育館改修事業 担当部署： スポーツ課 管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	14,520	14,520			13,000		1,520
目的	対 象		意 図				
	施設利用者		施設利用者の健康・体力維持増進を図るため、利用環境を整えます。				
内取 容組	第2・3体育室屋上の防水改修を行います。						
実績	第2・3体育室屋上防水改修工事 ・工 期：5月25日～7月31日 ・工事内容：既存立上防水層撤去（445㎡）、改質アスファルト防水（平場387㎡、立上り57.9㎡）、平面防水下地活性剤塗布（387㎡）、仕上げ塗装（シルバー445㎡）、防水端末シーリング、ドレン処理ほか						
方今 向後 性の	引き続き、施設の長寿命化を図り、利用環境の整備に努めます。						

事業名： 陸上競技場倉庫整備事業 担当部署： スポーツ課 管理係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		21,934	21,934				21,934	
目的	対 象		意 図					
	施設利用者		施設利用者の健康・体力維持増進を図るため、利用環境を整えます。					
内取 容組	陸上競技場器具倉庫を建て替えます。							
実績	陸上競技場倉庫整備工事 ・工 期：6月23日～3月18日 ・工事内容：既存プレハブ倉庫解体撤去（49.69㎡）、鉄骨平屋倉庫新設（91.83㎡）							
方今 向後 性の	令和5年度で完了しました。							

事業名： インターハイ開催負担金 担当部署： スポーツ課 スポーツ振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		33,319	33,180				33,180	
目的	対 象		意 図					
	高等学校生徒		教育活動の一環として、心身ともに健全な青少年を育成するとともに、全国大会開催による地域の活性化を図ります。					
内取 容組	全国高体連や関係競技団体、市内企業・団体、ボランティアと協働して「令和5年度全国高等学校総合体育大会ボート競技大会」を開催します。							
実績	・開催日 7月27日～7月31日 ・参加者数 選手940名 監督・コーチ222名 (参加校数185校) ・役員補助員数 役員208名 高校生補助員367名 ・観客数 2,199名							
方今 向後 性の	令和5年度で完了しました。							

事業名： 「夢の教室」開催事業

担当部署： スポーツ課 スポーツ振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	2,277	2,277				2,277	
目的	対 象		意 図				
	小学5年生（一部、4・6年生含む）		子どもたちに「夢を持つことの大切さ」や「仲間と協力することの大切さ」などを講義と実技を通じて伝え、児童の健全な育成を図ります。				
内取 容組	トップアスリート等が「夢先生」として市内全小学校を訪問し、「夢の教室」を開催します。						
実績	対面開催（9校13コマ）						
	①サッカー	播戸竜二さん	8月29日	中央小（24名）	及び西が丘小（7名）		
	②ゴルフ	平瀬真由美さん	8月30日	網走小（24名）	及び呼人小（8名）		
	③空手	杉本一樹さん	8月31日	網走小（26名）、9月1日	東小（8名）及び白鳥台小（10名）		
	④サッカー	山田隆裕さん	2月 6日	潮見小（26名）	及び南小（20名）		
	⑤セパタクロー	青木沙和さん	2月 7日	潮見小（22名）	及び西小（19名）		
	⑥フットサル	滝田学さん	2月 8日	潮見小（24名）	及び南小（18名）		
方今 向後 性の	児童の健全な育成を図るため、継続して取り組みます。						

目標	4 豊かなひとを育むまち	取組分野	5. 交流
----	--------------	------	-------

事業名： 友好都市市民交流事業補助金 担当部署： 企画調整課 企画係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	600	360					360
目的	対 象		意 図				
	市民団体		市民団体が行う国内友好都市間での交流活動に対し補助し、市民相互の交流を促進します。				
内取 容組	市内に活動拠点を有する市民団体が友好都市との交流活動を行う場合に補助します。						
実 績	・ 補助団体：1団体 ・ 補助金額：360千円						
方今 向後 性の	引き続き、国内友好都市間での市民相互の交流促進を図ります。						

事業名： 青少年平和都市友好交流事業 担当部署： 市民活動推進課 市民活動推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	1,148	1,089				180	909
目的	対 象		意 図				
	市民（中学生）		平和都市宣言を踏まえ、戦争の悲惨さと平和の尊さを広く市民に伝え、平和学習の推進を図ります。				
内取 容組	平和の尊さや戦争の悲惨さを理解してもらうため、未来を担う中学生を沖縄戦終焉の地である友好都市の糸満市へ派遣します。						
実績	①7月25日～28日 中学生6名を沖縄へ派遣 ②沖縄平和祈念公園や戦争体験講話による平和学習を実施 ③体験談の作文を広報紙に掲載						
方今 向後 性の	引き続き、中学生を糸満市へ派遣し、派遣生徒の体験談等を通じて広く市民に平和と友好の大切さを伝え、平和学習の推進を図ります。						

目標	5 ともに歩み、築く協働のまち	取組分野	1. 地域協働
----	-----------------	------	---------

事業名： 男女共同参画プラン推進管理事業 担当部署： 企画調整課 企画係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	632	386					386
目的	対 象		意 図				
	市民・団体・企業		男女が互いに人権を尊重し、一人ひとりの個性と能力を存分に発揮できる社会の実現を目指します。				
内取 容組	性的マイノリティの方々の生きづらさの解消や、誰もが性別にとらわれることなく多様な選択ができる社会の実現に向け、市民アンケートの実施やパートナーシップ制度の導入に取り組みます。						
実績	①推進会議／プランの進行管理などを協議（6月・9月・12月・2月・3月） ②情報発信／広報紙に男女共同参画コーナーひゅ～らを掲載、編集会議の開催（6・9・12・3月）、女性労働実態調査時に相談窓口の案内と第3次網走市男女共同参画プランの周知のチラシを同封（10月）、DV相談機関周知カードの設置（市役所、エコセンター、各コミュニティーセンター） ③委員研修／1名参加（7月：令和5年度女性活躍推進セミナー） ④性的マイノリティに関する市民アンケート実施（8月実施 調査対象：2,000人、回答数：513人、回答率：25.7%） ⑤網走市パートナーシップ宣誓制度の導入						
方今 向後 性の	引き続き、誰もが性別にとらわれることなく、互いに人権を尊重し、多様な選択ができる社会の実現のため、継続して取り組みます。						

事業名： 市民活動活性化補助金 担当部署： 市民活動推進課 市民活動推進係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		430	247				247	
目的	対 象		意 図					
	市民が主体となり、市内で活動する5名以上の団体・サークル		市民団体等が実施する地域が抱える課題への対応やコミュニティの育成を支援し、市民活動の活性化を図ります。					
内取 容組	対象事業に対し、補助金を交付します（限度額 1年目5万円、2年目（継続）2.5万円）。							
実績	・補助件数：5件 ・補助金額：209千円							
方今 向後 性の	3年間の時限事業のため、引き続き周知に努め、団体への支援に努めます。							

事業名： 公式ウェブサイトリニューアル事業 担当部署： 企画調整課 広報広聴係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	13,034	11,757	5,878				5,879
目的	対 象		意 図				
	市民		公式ウェブサイトをリニューアルし、的確な情報発信、利用者の利便性の向上を図ります。				
内取 容組	誰もが「探しやすい」「わかりやすい」公式ウェブサイトを構築します。						
実績	・令和6年3月5日に公開 ・アクセシビリティに配慮し、JISX8341-3:2016に準拠、全体がレベルAAのサイトを構築 ・端末に合わせて適切な状態に表示されるレスポンシブルデザインを採用 ・問い合わせに、24時間 365 日対応することができるAIチャットボットを導入						
方今 向後 性の	引き続き、誰もが「探しやすい」「わかりやすい」公式ウェブサイトを目指し、ページの構成や内容の改善を図ります。						

事業名： 公開型統合GIS導入事業

担当部署： 企画調整課（デジタル化推進室）

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	39,959	39,959	19,979			19,980	
目的	対 象	意 図					
	市民、事業者、行政職員	各課が所有する地図データや行政情報を横断的に活用できる仕組みを構築し、事務事業の効率化と市民サービスの向上を図ります。					
内取容組	公開型統合GIS、公開用ポータルサイト、現地調査アプリを構築します。						
実績	①統合型GISシステム構築 ②公開型GISシステム構築 ③現地調査アプリケーションの開発 ④公開用ポータルサイト構築						
方今向後の性	公開型統合GISをベースに既存データとの位置情報連携をさらに進め、市民の利便性向上とスマートな地域社会を目指します。						

目標	5 とともに歩み、築く協働のまち	取組分野	2. 行政運営
----	------------------	------	---------

事業名： 環境基本計画策定事業 担当部署： 生活環境課 環境対策係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	4,568	3,851		1,600		209	2,042
目的	対 象		意 図				
	市民及び市内事業者		第3期網走市環境基本計画を策定します。				
内取 容組	温室効果ガス（二酸化炭素）排出量を削減に向けた、地域再生エネルギーの導入や、地球温暖化による影響への対策を図るための計画を策定します。						
実績	「第3期網走市環境基本計画」を策定（令和6年3月）						
方今 向後 性の	計画に基づき各取り組みを進めます。						

事業名： 庁舎建設事業 担当部署： 新庁舎開設準備室

年度			予算現額		決算額		財源内訳			(単位：千円)	
							国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5			1,960,990		1,572,576				1,413,400	159,176	
目的	対 象					意 図					
	市民					新庁舎の建築主体工事、電気設備工事、機械設備工事、外構工事などを行います。					
内取 容組			新庁舎を建設します。（令和4年度から令和6年度）								
実績			①新庁舎建築主体工事、電気設備工事、機械設備工事 ②新庁舎外構整備工事 ③新庁舎外構電気設備工事 ④新庁舎外構融雪設備工事								
方今 向後 性の			令和6年度の完成・供用開始に向けて新庁舎の建設を進めます。								

事業名： コミュニティセンター改修事業 担当部署： 市民活動推進課 市民活動推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	25,200	21,868			19,600		2,268
目的	対 象		意 図				
	市民		市内コミュニティセンター・住民センターの長寿命化を図るため、屋根、外壁等の改修を行います。				
内取 容組	施設の改修により、長寿命化対策を講じます。						
実績	潮見コミュニティセンター 屋上防水改修工事						
方今 向後 性の	引き続き、個別施設計画に基づき順次改修を進めます。						

事業名： 廃棄物処理広域化推進協議会負担金 担当部署： 生活環境課 清掃リサイクル係

年度	予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R5	7,920	7,795					7,795	
目的	対 象		意 図					
	市民及び事業者		広域廃棄物中間処理施設を整備し、最終処分される廃棄物の減量化を図ります。					
内取 容組	1市5町による広域廃棄物中間処理施設整備へ向けた協議を進めます。							
実績	循環型社会形成推進地域計画の策定							
方今 向後 性の	広域廃棄物中間処理施設の整備を進めます。							

目標	5 ともに歩み、築く協働のまち	取組分野	2. 行政運営
----	-----------------	------	---------

市有財産整備特別会計

目的	市有財産（土地・建物等）の管理及び造成のほか、売却や貸付等を行い、市有財産の有効的な活用を図ります。																																										
主な取組内容	①市有地の売却 売却可能な土地を適正な価格で計画的に売却します。 ②市有財産（土地・建物）の貸付 未利用財産を借受希望者に対し貸し付け、有効利用を図ります。 ③潮見住宅団地対策事業 ④ソーラー発電所用地の貸付																																										
主な実績	①売却収入の状況 市有地の売却 59,807千円 12件 3,788.02㎡（うち建物有：0件） ②貸付収入の状況 16,613千円 95件 ・貸地料 8,378千円 66件 ・土地建物貸付料 8,235千円 29件 ③支出の状況 潮見住宅団地対策費 26,078千円 ④ソーラー発電所用地の誘致状況 <table border="0"> <tr> <td>・能取港町地区</td><td>三井物産(株)</td><td>貸付面積 44,982㎡</td><td>平成24年10月1日から20年間の貸付</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>年間貸付料 449,820円</td><td>パネル容量 1,512kw</td></tr> <tr> <td></td><td>京セラ(株)</td><td>貸付面積 25,000㎡</td><td>平成27年7月2日から20年間の貸付</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>年間貸付料 250,000円</td><td>パネル容量 1,759kw</td></tr> <tr> <td>・西山地区</td><td>K S コーポレーション北海道(株)</td><td>貸付面積 86,049㎡</td><td>平成25年4月1日から20年間の貸付</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>年間貸付料 860,490円</td><td>パネル容量 1,555kw</td></tr> <tr> <td>・向陽ヶ丘地区</td><td>(株)ノースエナジー</td><td>貸付面積 1,562㎡</td><td>平成28年12月9日から20年間の貸付</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>年間貸付料 141,634円</td><td>パネル容量 306kw</td></tr> <tr> <td>・呼人地区</td><td>(株)ノースエナジー</td><td>貸付面積 1,458㎡</td><td>平成28年12月9日から20年間の貸付</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>年間貸付料 45,552円</td><td>パネル容量 384kw</td></tr> </table>			・能取港町地区	三井物産(株)	貸付面積 44,982㎡	平成24年10月1日から20年間の貸付			年間貸付料 449,820円	パネル容量 1,512kw		京セラ(株)	貸付面積 25,000㎡	平成27年7月2日から20年間の貸付			年間貸付料 250,000円	パネル容量 1,759kw	・西山地区	K S コーポレーション北海道(株)	貸付面積 86,049㎡	平成25年4月1日から20年間の貸付			年間貸付料 860,490円	パネル容量 1,555kw	・向陽ヶ丘地区	(株)ノースエナジー	貸付面積 1,562㎡	平成28年12月9日から20年間の貸付			年間貸付料 141,634円	パネル容量 306kw	・呼人地区	(株)ノースエナジー	貸付面積 1,458㎡	平成28年12月9日から20年間の貸付			年間貸付料 45,552円	パネル容量 384kw
・能取港町地区	三井物産(株)	貸付面積 44,982㎡	平成24年10月1日から20年間の貸付																																								
		年間貸付料 449,820円	パネル容量 1,512kw																																								
	京セラ(株)	貸付面積 25,000㎡	平成27年7月2日から20年間の貸付																																								
		年間貸付料 250,000円	パネル容量 1,759kw																																								
・西山地区	K S コーポレーション北海道(株)	貸付面積 86,049㎡	平成25年4月1日から20年間の貸付																																								
		年間貸付料 860,490円	パネル容量 1,555kw																																								
・向陽ヶ丘地区	(株)ノースエナジー	貸付面積 1,562㎡	平成28年12月9日から20年間の貸付																																								
		年間貸付料 141,634円	パネル容量 306kw																																								
・呼人地区	(株)ノースエナジー	貸付面積 1,458㎡	平成28年12月9日から20年間の貸付																																								
		年間貸付料 45,552円	パネル容量 384kw																																								
今後の方向性	遊休地の公売や借地契約者へ買い取りを要請するなど、市有地の売却促進を図るほか、市有地管理経費の縮減に努め、財政の健全化を図ります。																																										

取組分野	2. 行政運営
------	---------

能取漁港整備特別会計

目的	能取漁港の背後地に造成した能取工業団地の施設管理及び土地の売却を行います。			
主な取組内容	①能取工業団地の維持管理を行います。 ・公害防止施設の管理 ・団地内街路灯等の管理 ②能取工業団地の土地の売却を行います。			
主な実績	①能取工業団地の維持管理 【収入】 ・公害防止施設使用料 17,801 千円 ・雑入 325 千円 【支出】 ・能取工業団地維持管理 16,929 千円 ・汚水処理施設維持管理 16,265 千円 ②能取工業団地の土地の売却 ・土地売払収入 0 千円 【近年の販売実績】 ・日本天然素材株式会社 3,359 m ² (H20年度 10,752 千円) ・網走合同定置 2,000 m ² (H20年度 6,221 千円) ・日本ホワイトファーム株式会社 300 m ² (H22年度 1,080 千円) ・市有財産整備特別会計 52,962 m ² (H23年度 235,000 千円) ・市有財産整備特別会計 25,000 m ² (H27年度 97,500 千円) ・株式会社ノースエナジー 6,290 m ² (H28年度 19,526 千円) ・日本ホワイトファーム株式会社 8,400 m ² (H28年度 23,814 千円) ・株式会社WIND-SMILE 60,443 m ² (H29年度 163,456 千円) ・有限会社北海エクスプレス 3,250 m ² (H31年度 10,413 千円) ・合同会社網走バイオマス第3発電所 10,865 m ² (H31年度 29,281 千円) ・株式会社WIND-SMILE 780 m ² (R 2年度 2,102 千円) ・網走合同定置 1000 m ² (R 2年度 3,080 千円) ・合同会社網走バイオマス第3発電所 836 m ² (R 3年度 2,253 千円) ・合同会社網走バイオマス第3発電所 5355 m ² (R 3年度 14,844 千円) ・網走第一水産加工業協同組合(過年度分納分) 0 m ² (R 3年度 300 千円) ・網走第一水産加工業協同組合 2,337 m ² (R 4年度 6,309 千円) 【売却可能総面積】 496,173 m ² ※ 令和4年度に道路用地等の未売却 ・売却済み面積 443,884 m ² 用地を売却用地に変更したことに伴 ・未売却面積 52,289 m ² い、売却可能総面積が7,365㎡増と なった。 ③特別会計経営に係る収支状況 実質収支 令和5年度 ▲138,655 千円 令和4年度 ▲141,776 千円			
今後の方向性	庁内関係部署及び経済団体等と情報交換を行い、効果的な企業立地（誘致）を推進します。			